

第4回 救急統計活用検討会

次 第

日時：平成22年2月22日（月）

10:00～12:00

場所：スクワール麴町

3F 錦の間

1. 開 会

2. 議 題

- (1) 救急統計の活用について
- (2) その他

3. 閉 会

(配布資料)

資 料 1 第4回救急統計活用検討会資料

資 料 2 平成21年度 救急統計活用検討会報告書（案）

救急統計活用検討会 構成員

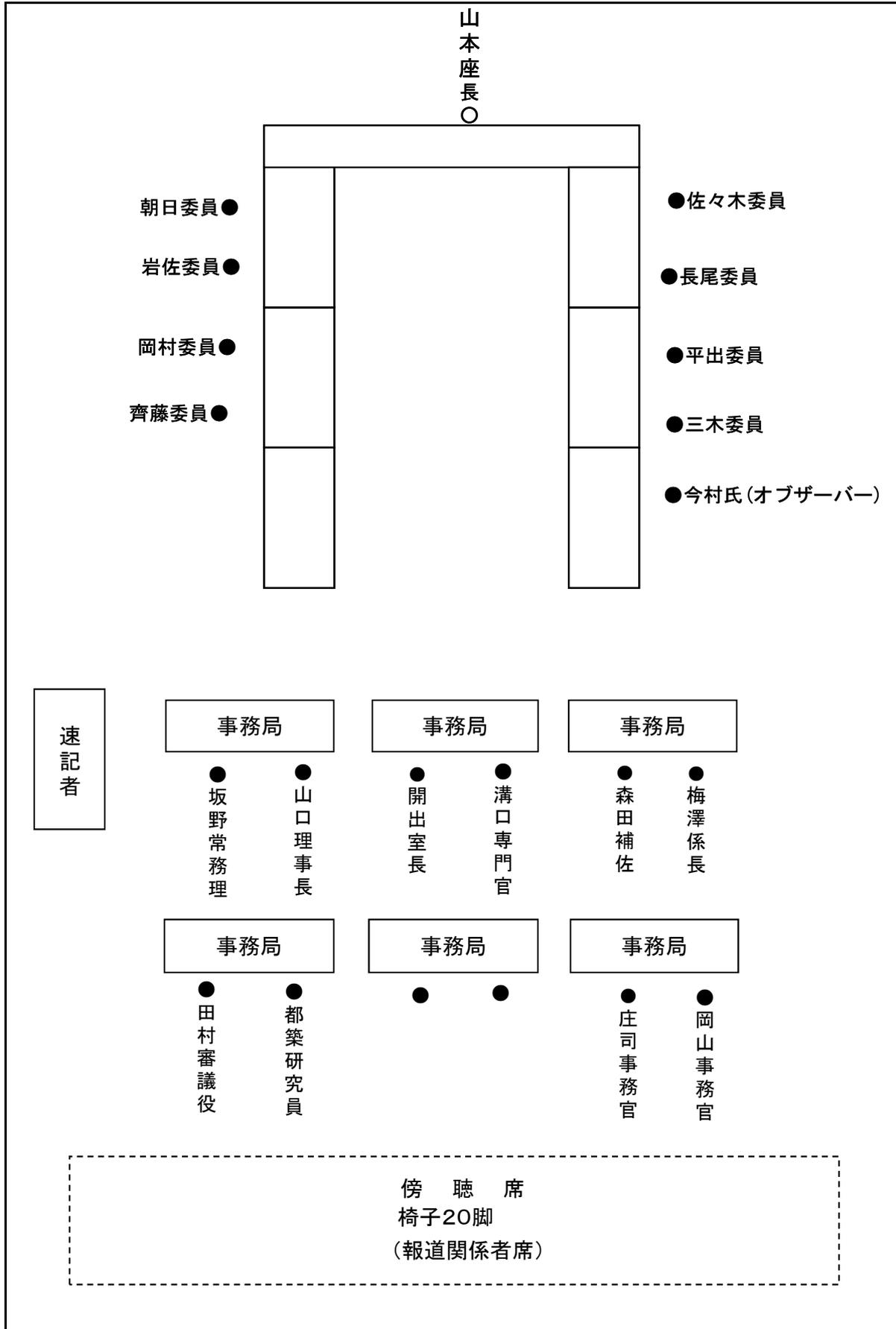
(五十音順・敬称略)

- 朝 日 信 夫 (元救急振興財団副理事長)
- 岩 佐 智 生 (愛知県防災局消防保安課主幹)
- 岡 村 智 教 (国立循環器センター予防検診部部長)
- 齊 藤 英 一 (東京消防庁参事・救急部救急管理課長)
- 坂 本 哲 也 (帝京大学医学部救命救急センター教授)
- 佐々木 靖 (札幌市消防局警防部救急課長)
- 長 尾 建 (日本大学医学部駿河台病院循環器内科教授)
- 平 出 敦 (京都大学大学院医学研究科医学教育推進センター教授)
- 藤 井 茂 樹 (大阪市消防局警防部救急担当課長)
- 堀 進 悟 (慶応大学救急医学教授)
- 三 木 淳 (松阪地区広域消防組合消防本部総合指令室長)
- 山 本 保 博 (東京臨海病院院長)
- 横 田 裕 行 (日本医科大学救急医学主任教授)

第4回 救急統計活用検討会 席次表

平成22年2月22日(月) 10:00~12:00

スクワール麹町 3F 錦の間



平成21年度 第4回救急統計活用検討会

平成22年2月22日(月)
総務省消防庁救急企画室

第3回救急統計活用検討会での主な意見

○ データの活用及び公表について

- ・ 高齢化が進み、今後、救命率が比較的低い心肺機能停止傷病者が増えることで、全体として、1か月後の生存率や社会復帰率が下がることが予想される。年齢を調整した生存率及び社会復帰率を出していくべきではないか。
- ・ データの公開に伴い、救急隊員や救急医が研究会等を開いて質を高め、必要に応じて統計やデータ分析の専門家に指導を仰ぐ等の取組が必要ではないか。
- ・ 社会的にネガティブな誤ったものを研究成果として出された場合への対応は、現実問題として難しい場合がある。対抗するためにも、しっかりとした研究成果を出していく必要がある。
- ・ 日本のデータは世界的に影響力があるため、分析方法等の精度を維持するため、学会等で、ガイドライン等を策定してもよいのではないか。

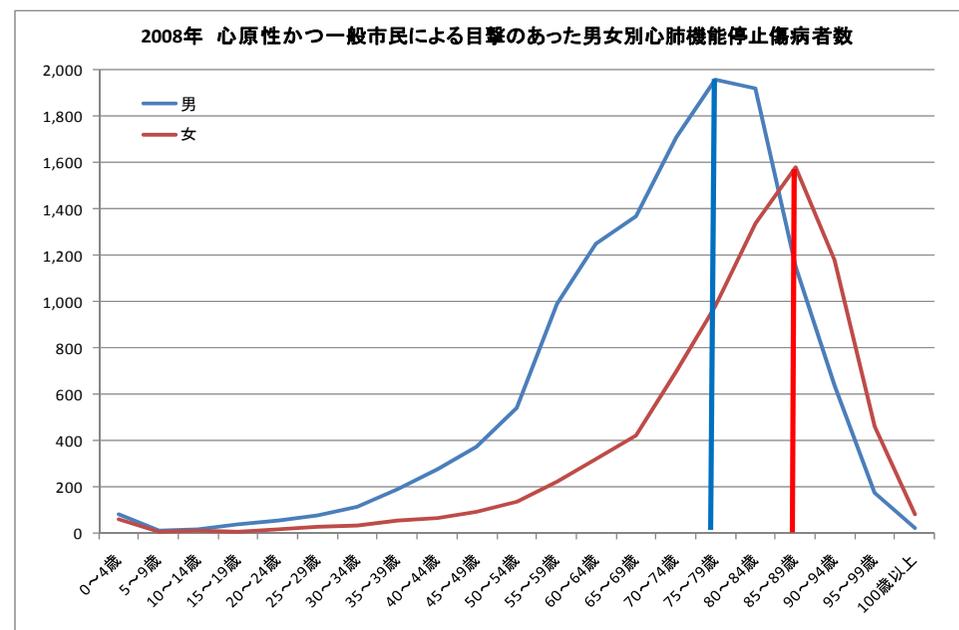
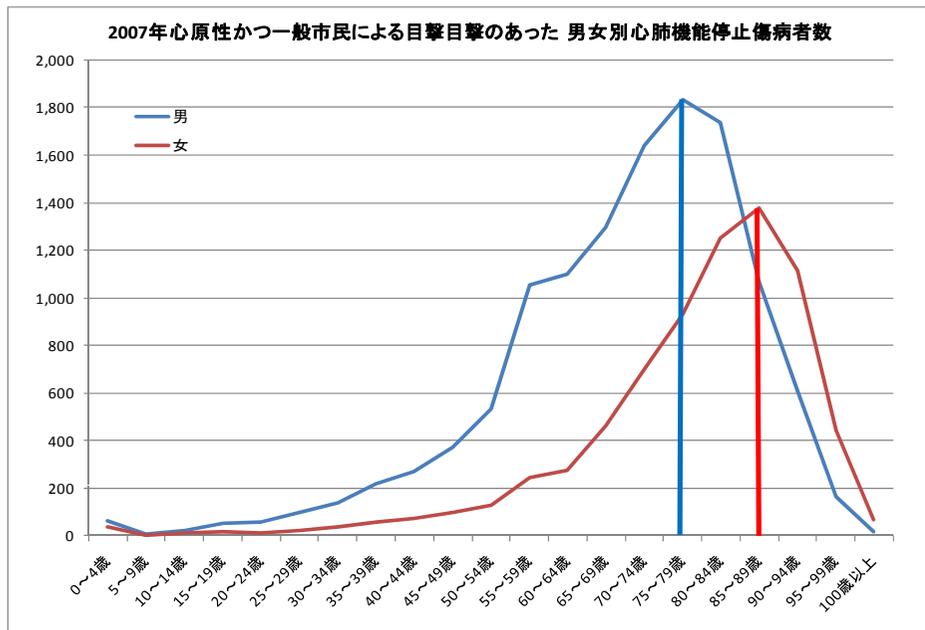
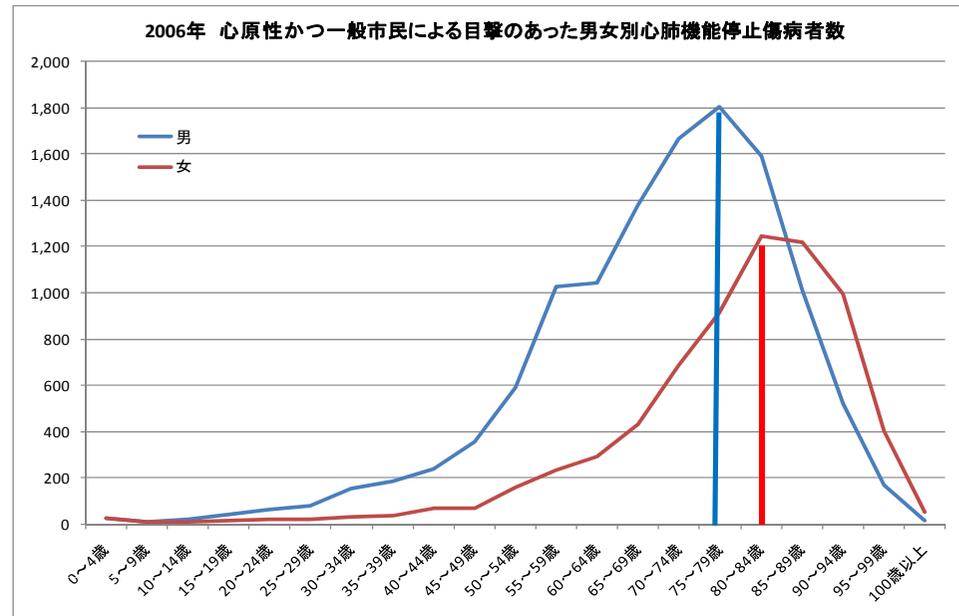
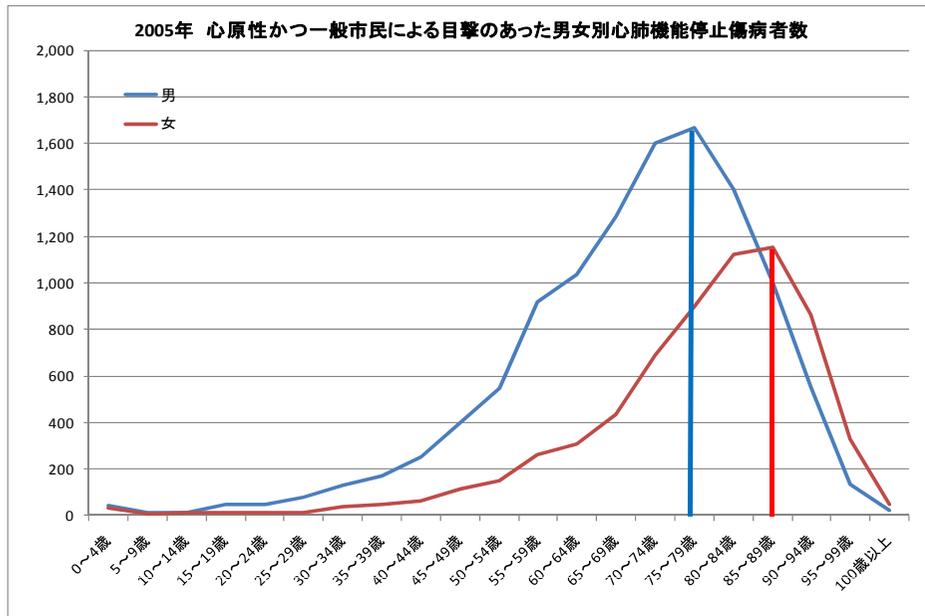
○ 特定行為について

- ・ 気管挿管や薬剤投与の分析に関しては、気管挿管や薬剤投与が可能な救急救命士の乗車の有無や、配置率等で比較検討すべきである。

○ データの収集について

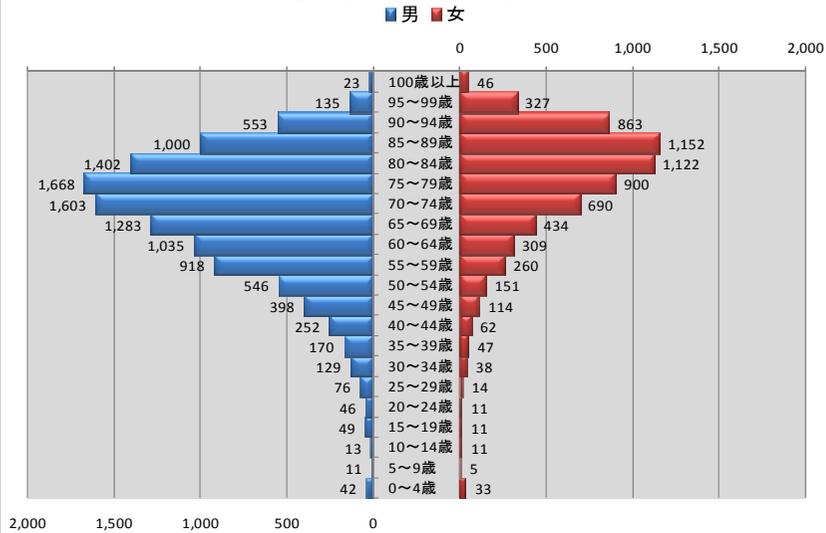
- ・ 収集項目の追加を頻繁に行うとデータの精度が落ちるため、目標をたて、数年後に向けて取り組んでいくべきではないか。
- ・ 医療機関から得る情報は、生存の有無だけではなく医療機関内での治療の内容等、踏み込んだ情報提供を受けていくべきではないか。

心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヵ月後生存率及び社会復帰率 性、年齢調整について(1)

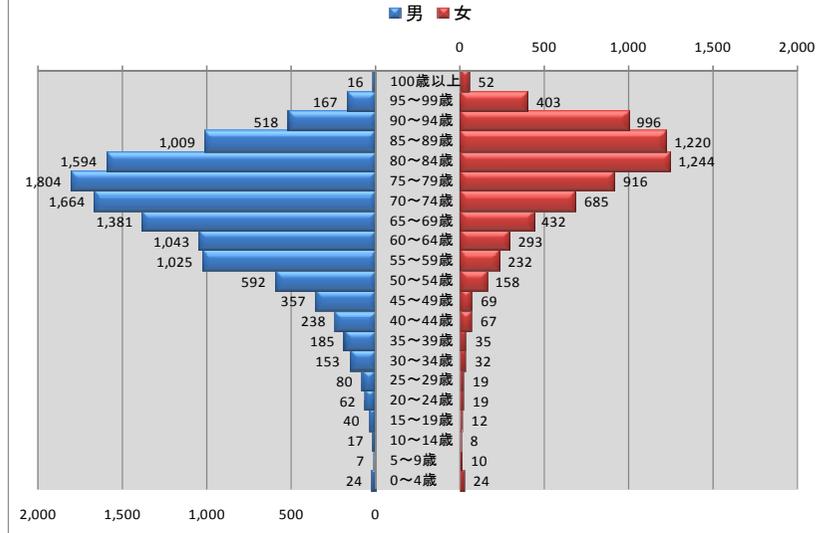


心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヵ月後生存率及び社会復帰率 性、年齢調整について(2)

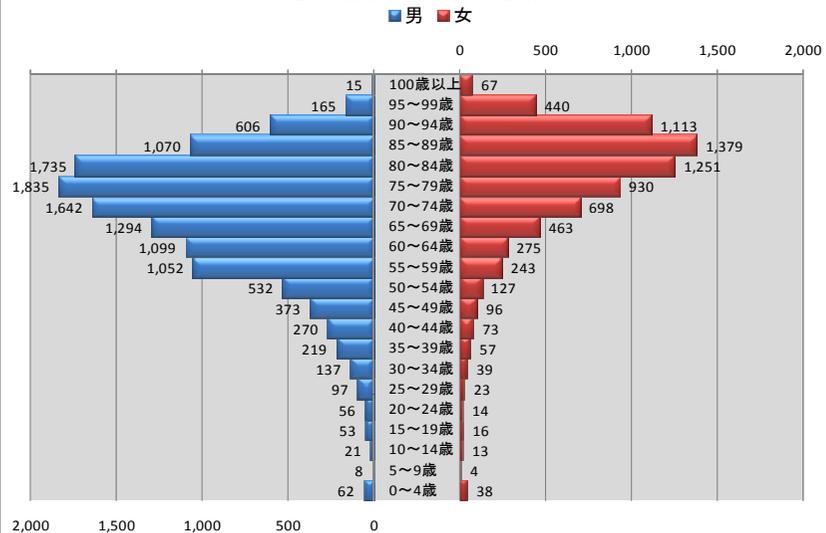
2005年 心原性かつ一般市民による目撃のあった 男女別
心肺機能停止傷病者数



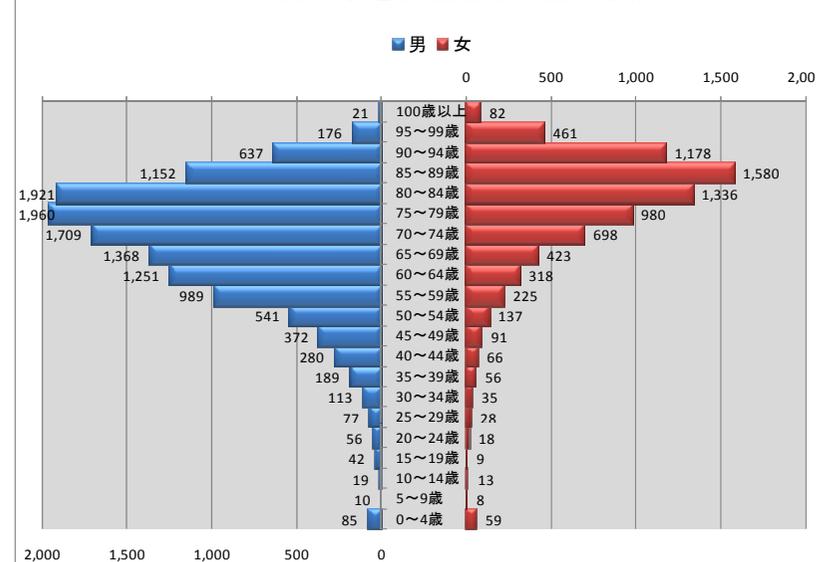
2006年 心原性かつ一般市民による目撃のあった 男女別
心肺機能停止傷病者数



2007年 心原性かつ一般市民による目撃のあった 男女別
心肺機能停止傷病者数



2008年男女別心肺機能停止傷病者数



心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヵ月後生存率及び社会復帰率 性、年齢調整について(3)

心原性かつ一般市民による目撃ありの男女年齢別心肺停止傷病者数集計

<2005>

年齢	男	女
100以上	23	46
95～99	135	327
90～94	553	863
85～89	1,000	1,152
80～84	1,402	1,122
75～79	1,668	900
70～74	1,603	690
65～69	1,283	434
60～64	1,035	309
55～59	918	260
50～54	546	151
45～49	398	114
40～44	252	62
35～39	170	47
30～34	129	38
25～29	76	14
20～24	46	11
15～19	49	11
10～14	13	11
5～9	11	5
0～4	42	33
計	11,352	6,600

<2006>

年齢	男	女
100以上	16	52
95～99	167	403
90～94	518	996
85～89	1,009	1,220
80～84	1,594	1,244
75～79	1,804	916
70～74	1,664	685
65～69	1,381	432
60～64	1,043	293
55～59	1,025	232
50～54	592	158
45～49	357	69
40～44	238	67
35～39	185	35
30～34	153	32
25～29	80	19
20～24	62	19
15～19	40	12
10～14	17	8
5～9	7	10
0～4	24	24
計	11,976	6,926

<2007>

年齢	男	女
100以上	15	67
95～99	165	440
90～94	606	1,113
85～89	1,070	1,379
80～84	1,735	1,251
75～79	1,835	930
70～74	1,642	698
65～69	1,294	463
60～64	1,099	275
55～59	1,052	243
50～54	532	127
45～49	373	96
40～44	270	73
35～39	219	57
30～34	137	39
25～29	97	23
20～24	56	14
15～19	53	16
10～14	21	13
5～9	8	4
0～4	62	38
計	12,341	7,359

<2008>

年齢	男	女
100以上	21	82
95～99	176	461
90～94	637	1,178
85～89	1,152	1,580
80～84	1,921	1,336
75～79	1,960	980
70～74	1,709	698
65～69	1,368	423
60～64	1,251	318
55～59	989	225
50～54	541	137
45～49	372	91
40～44	280	66
35～39	189	56
30～34	113	35
25～29	77	28
20～24	56	18
15～19	42	9
10～14	19	13
5～9	10	8
0～4	85	59
計	12,968	7,801

心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヵ月後生存率及び社会復帰率 性、年齢調整について(4)

<生存率>

<2006>

年齢	男			女		
	総数	生存数	生存率	総数	生存数	生存率
100以上	16	0	0.0%	52	0	0.0%
95~99	167	3	1.8%	403	11	2.7%
90~94	518	14	2.7%	996	18	1.8%
85~89	1,009	42	4.2%	1,220	50	4.1%
80~84	1,594	85	5.3%	1,244	54	4.3%
75~79	1,804	137	7.6%	916	62	6.8%
70~74	1,664	127	7.6%	685	46	6.7%
65~69	1,381	169	12.2%	432	43	10.0%
60~64	1,043	166	15.9%	293	36	12.3%
55~59	1,025	151	14.7%	232	27	11.6%
50~54	592	92	15.5%	158	22	13.9%
45~49	357	45	12.6%	69	11	15.9%
40~44	238	30	12.6%	67	14	20.9%
35~39	185	33	17.8%	35	9	25.7%
30~34	153	21	13.7%	32	8	25.0%
25~29	80	17	21.3%	19	3	15.8%
20~24	62	9	14.5%	19	5	26.3%
15~19	40	12	30.0%	12	3	25.0%
10~14	17	6	35.3%	8	4	50.0%
5~9	7	0	0.0%	10	0	0.0%
0~4	24	1	4.2%	24	5	20.8%

<2007>

年齢	男			女		
	総数	生存数	生存率	総数	生存数	生存率
100以上	15	0	0.0%	67	1	1.5%
95~99	165	5	3.0%	440	5	1.1%
90~94	606	24	4.0%	1,113	38	3.4%
85~89	1,070	50	4.7%	1,379	55	4.0%
80~84	1,735	111	6.4%	1,251	73	5.8%
75~79	1,835	140	7.6%	930	62	6.7%
70~74	1,642	166	10.1%	698	66	9.5%
65~69	1,294	169	13.1%	463	50	10.8%
60~64	1,099	191	17.4%	275	35	12.7%
55~59	1,052	217	20.6%	243	37	15.2%
50~54	532	111	20.9%	127	19	15.0%
45~49	373	82	22.0%	96	22	22.9%
40~44	270	49	18.1%	73	11	15.1%
35~39	219	49	22.4%	57	15	26.3%
30~34	137	35	25.5%	39	11	28.2%
25~29	97	28	28.9%	23	6	26.1%
20~24	56	13	23.2%	14	4	28.6%
15~19	53	20	37.7%	16	5	31.3%
10~14	21	7	33.3%	13	11	84.6%
5~9	8	2	25.0%	4	1	25.0%
0~4	62	11	17.7%	38	6	15.8%

<2008>

年齢	男			女		
	総数	生存数	生存率	総数	生存数	生存率
100以上	21	0	0.0%	82	0	0.0%
95~99	176	4	2.3%	461	7	1.5%
90~94	637	21	3.3%	1,178	28	2.4%
85~89	1,152	53	4.6%	1,580	80	5.1%
80~84	1,921	94	4.9%	1,336	75	5.6%
75~79	1,960	146	7.4%	980	72	7.3%
70~74	1,709	193	11.3%	698	58	8.3%
65~69	1,368	218	15.9%	423	49	11.6%
60~64	1,251	245	19.6%	318	56	17.6%
55~59	989	212	21.4%	225	34	15.1%
50~54	541	115	21.3%	137	33	24.1%
45~49	372	90	24.2%	91	10	11.0%
40~44	280	51	18.2%	66	12	18.2%
35~39	189	52	27.5%	56	13	23.2%
30~34	113	28	24.8%	35	6	17.1%
25~29	77	24	31.2%	28	8	28.6%
20~24	56	11	19.6%	18	5	27.8%
15~19	42	16	38.1%	9	5	55.6%
10~14	19	9	47.4%	13	9	69.2%
5~9	10	3	30.0%	8	2	25.0%
0~4	85	16	18.8%	59	6	10.2%

<社会復帰率>

<2006>

年齢	男			女		
	総数	社会復帰数	社会復帰率	総数	社会復帰数	社会復帰率
100以上	16	0	0.0%	52	0	0.0%
95~99	167	1	0.6%	403	3	0.7%
90~94	518	4	0.8%	996	5	0.5%
85~89	1,009	7	0.7%	1,220	19	1.6%
80~84	1,594	24	1.5%	1,244	16	1.3%
75~79	1,804	55	3.0%	916	25	2.7%
70~74	1,664	59	3.5%	685	18	2.6%
65~69	1,381	85	6.2%	432	25	5.8%
60~64	1,043	89	8.5%	293	18	6.1%
55~59	1,025	94	9.2%	232	13	5.6%
50~54	592	58	9.8%	158	9	5.7%
45~49	357	33	9.2%	69	6	8.7%
40~44	238	14	5.9%	67	9	13.4%
35~39	185	23	12.4%	35	5	14.3%
30~34	153	13	8.5%	32	4	12.5%
25~29	80	11	13.8%	19	2	10.5%
20~24	62	4	6.5%	19	2	10.5%
15~19	40	6	15.0%	12	2	16.7%
10~14	17	1	5.9%	8	3	37.5%
5~9	7	0	0.0%	10	0	0.0%
0~4	24	1	4.2%	24	2	8.3%

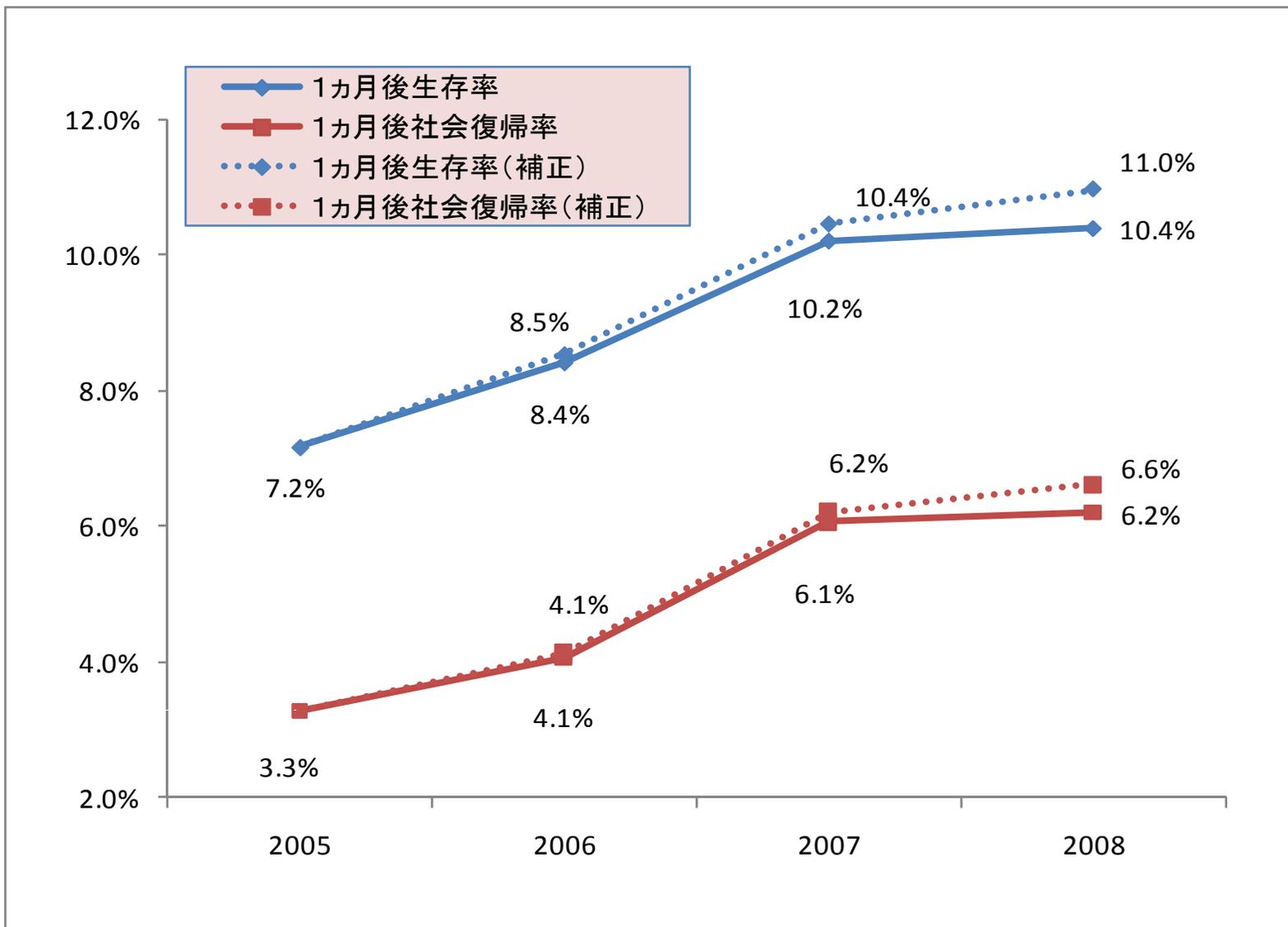
<2007>

年齢	男			女		
	総数	社会復帰数	社会復帰率	総数	社会復帰数	社会復帰率
100以上	15	0	0.0%	67	0	0.0%
95~99	165	3	1.8%	440	1	0.2%
90~94	606	12	2.0%	1,113	17	1.5%
85~89	1,070	20	1.9%	1,379	23	1.7%
80~84	1,735	44	2.5%	1,251	30	2.4%
75~79	1,835	67	3.7%	930	34	3.7%
70~74	1,642	92	5.6%	698	36	5.2%
65~69	1,294	104	8.0%	463	22	4.8%
60~64	1,099	124	11.3%	275	17	6.2%
55~59	1,052	155	14.7%	243	25	10.3%
50~54	532	66	12.4%	127	11	8.7%
45~49	373	63	16.9%	96	14	14.6%
40~44	270	41	15.2%	73	10	13.7%
35~39	219	35	16.0%	57	11	19.3%
30~34	137	25	18.2%	39	9	23.1%
25~29	97	21	21.6%	23	3	13.0%
20~24	56	12	21.4%	14	4	28.6%
15~19	53	16	30.2%	16	5	31.3%
10~14	21	4	19.0%	13	7	53.8%
5~9	8	2	25.0%	4	1	25.0%
0~4	62	8	12.9%	38	1	2.6%

<2008>

年齢	男			女		
	総数	社会復帰数	社会復帰率	総数	社会復帰数	社会復帰率
100以上	21	0	0.0%	82	0	0.0%
95~99	176	2	1.1%	461	4	0.9%
90~94	637	6	0.9%	1,178	11	0.9%
85~89	1,152	21	1.8%	1,580	41	2.6%
80~84	1,921	40	2.1%	1,336	34	2.5%
75~79	1,960	65	3.3%	980	33	3.4%
70~74	1,709	104	6.1%	698	33	4.7%
65~69	1,368	126	9.2%	423	35	8.3%
60~64	1,251	161	12.9%	318	23	7.2%
55~59	989	147	14.9%	225	19	8.4%
50~54	541	90	16.6%	137	21	15.3%
45~49	372	72	19.4%	91	8	8.8%
40~44	280	43	15.4%	66	7	10.6%
35~39	189	39	20.6%	56	9	16.1%
30~34	113	18	15.9%	35	4	11.4%
25~29	77	18	23.4%	28	5	17.9%
20~24	56	9	16.1%	18	2	11.1%
15~19	42	12	28.6%	9	4	44.4%
10~14	19	7	36.8%	13	8	61.5%
5~9	10	2	20.0%	8	1	12.5%
0~4	85	10	11.8%	59	0	0.0%

心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヵ月後生存率及び社会復帰率 性、年齢調整について(5)



傷病者の搬送と受入れに関する調査について

【目的】

実際に、消防機関の有する救急搬送に関する情報と、医療機関の有する患者に関する情報を連結し調査・分析することによって

- ・ 各地域で調査・分析する際の参考となる調査方法や調査結果を示す
- ・ 効果的な応急処置及び救急搬送のあり方について検討する

【対象】

① 全国

調査期間内に救急搬送された心肺機能停止傷病者

(※ 既存の「ウツタイン様式」に基づく調査に調査項目を付加)

② 地域(大阪市、栃木県小山・芳賀地区)

調査期間内に救急搬送された全傷病者

【期間】

① 平成21年12月1日～平成21年12月31日(予後等は一ヵ月後)

② 平成21年12月1日～平成21年12月31日(予後等は一週間後)

傷病者の搬送と受入れに関する調査について(回収結果)

以降のスライドは、救急業務高度化推進検討会
第4回メディカルコントロール作業部会資料より抜粋

【回収結果】

調査対象	回収結果
(全国) 心肺機能停止者を対象とした調査	※12月1日～14日搬送分(速報) 5,020件
(大阪市) 全傷病者を対象とした調査	【a. 救急隊票】 13,416件 【b. 受入れ医療機関票】 11,361件 【a+b 連結データセット】 10,880件
(栃木県小山・芳賀地区) 全傷病者を対象とした調査	【a. 救急隊票】 1,142件 【b. 受入れ医療機関票】 1,056件 【a+b 連結データセット】 1,023件

平成22年2月15日現在

傷病者の搬送と受入れに関する調査について(全国調査票)

心肺機能停止傷病者を対象とした調査

事例No _____ 発生年月日 _____ 年 月 日 性別 男 女 年齢 _____

救急救命士乗車 あり なし 医師の乗車 あり なし 医師の2次救命処置 あり なし

1. 心停止の目撃 PA連携の有無 あり なし

目撃、または音を聞いた _____時____分

家族 その他のバイスタンダー(□友人 □同僚 □通行人 □その他)

消防隊 救急隊(□救急救命士隊)

既に心肺機能停止(発見時)

2. バイスタンダー-CPR あり (□心臓マッサージ □人工呼吸 □市民等による除細動) なし

バイスタンダー-CPRまたは市民等による除細動開始時刻 _____時____分 確定 推定 不明

口頭指導あり

3. 初期心電図波形

VF(心室細動) Pulseless VT(無脈性心室頻拍) PEA(無脈性電気的活動)

心静止 その他()

4. 救急救命処置等の内容

除細動(□二相性 □单相性) 初回除細動実施時刻 _____時____分 施行回数 _____回

実施者 救急救命士 救急隊員 消防職員 その他

気道確保 特定行為器具使用(□LM □食道閉鎖式エアウェイ □気管内チューブ)

静脈路確保

薬剤投与 初回投与時刻 _____時____分 投与回数 _____回

5. 時間経過

覚知 _____時____分 現着 _____時____分 接触 _____時____分 CPR開始 _____時____分 病院収容 _____時____分

6. 心停止の推定原因

心原性:□確定 除外診断による心原性

非心原性:□脳血管障害 □呼吸器系疾患 □悪性腫瘍 □外因性 □その他()

7. 転帰及び予後

・病院収容前の心拍再開 あり なし 初回心拍再開時刻 _____時____分

1ヶ月予後 (回答:□あり □なし)

1ヶ月生存 あり なし

○ 脳機能カテゴリー(CPC)

CPC1機能良好 CPC2中等度障害 CPC3高度障害

CPC4昏睡 CPC5死亡、もしくは脳死

○ 全身機能カテゴリー(OPC)

OPC1機能良好 OPC2中等度障害 OPC3高度障害

OPC4 昏睡 OPC5 死亡、もしくは脳死

8. 現場出発時間 _____時____分 (救急車が動き出した時間)

9. 照会回数 _____回 (1病院に複数問い合わせた場合も1回毎に計上)

10. 受入に至らなかった理由ごとの件数

手術中、 患者対応中	ベッド満床	処置困難	専門外	医師不在	初診 (かかりつけ 医なし)	理由不明 その他	計

11. 搬送先医療機関 _____ 初期 _____ 二次 _____ 三次 _____ (○で囲む)

12. 家族及び関係者が傷病者への救急救命処置等を望まない旨、言われた事案 該当 非該当

13. 死後硬直又は死斑疑い等があった事案 該当 非該当

毎年実施しているウツイン様式に
今回の調査で追加した事項

傷病者の搬送と受入れに関する調査について(大阪市調査票:消防機関側)

【救急隊記載事項】

災害No. _____

救急隊名	覚知 月 日 時 分
現発 月 日 時 分	病着 月 日 時 分
搬送先	<input type="checkbox"/> 選択 <input type="checkbox"/> 依頼 照会病院数 回目
氏名	(才) 男・女

★ 搬送先選定根拠 (当てはまるものに○を付けてください)

1 CPA

2 生理学的異常

・JCS30 以上 ・SpO₂が90 未満 ・脈拍 120 以上 ・血圧 90 未満

3 循環器疾患疑い

・20 分以上持続する胸痛 ・肩、上腹部、背部の痛み
 ・モニター上 ST 上昇 ・心疾患+胸部不快 ・その他 ()

4 脳血管障害疑い

・激しい頭痛 ・顔半分の麻痺 ・上肢挙上異常 (左右非対称)
 ・構音障害 ・一側の手足の麻痺/しびれ ・運動失調
 ・視野欠損/複視 ・その他 ()

5 消化管出血疑い

・吐血 ・下血 ・消化器疾患+高度貧血 ・その他 ()

6 急性腹症疑い

・激しい腹痛 ・筋性防御 ・叩打痛 ・反跳痛 ・その他 ()

7 呼吸器疾患疑い

・喘鳴 ・呼吸苦 ・肺雑音 ・その他 ()

8 自損

・リストカット ・胸腹部の刺創 ・薬物服用 ・縊首 ・墜落 ・その他 ()

9 外傷

・高エネルギー外傷 ・開放骨折 ・外出血 ・広範囲熱傷
 ・その他 ()

10 妊産婦

・定期的受診 ・ほとんど未受診 ・全く未受診 [うち・飛込分娩]
 ・妊娠疑いの下腹部痛 ・その他 ()

11 その他【上記の1～10以外】選定根拠となった症状等

[]

★ 傷病者背景について

・ 特になし
 ・ あり《精神疾患 飲酒 住所不定 認知症
要介護者 薬物中毒 過去に問題のあった者
年齢 その他 ()》

★ 本傷病者について

初期対応が適当 二次対応が適当 三次対応が適当

★ 初回連絡開始から搬送先決定までに要した時間

_____分

★ その他(搬送について気が付いたことをお書き下さい)

[]

傷病者の搬送と受入れに関する調査について(大阪市調査票:医療機関側)

搬送患者調査票【受け入れ医療機関用】 以下の記入をお願いいたします 災害№

救急外来	初期診療担当	病院名	診療科名
	病態・処置	病態/診断名:	外来処置
	選定評価	<input type="checkbox"/> 初期対応が適当 <input type="checkbox"/> 二次対応が適当 <input type="checkbox"/> 三次対応が適当	
	経過	<input type="checkbox"/> 帰宅 <input type="checkbox"/> 外来死亡 <input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 同日転送※	
	転送先※	病院	科
入院	入院後の担当	診療科:	
	確定診断名		
	主たる治療	<input type="checkbox"/> 保存的治療 <input type="checkbox"/> PCI <input type="checkbox"/> t-PA <input type="checkbox"/> 開頭術 <input type="checkbox"/> 開腹術 <input type="checkbox"/> 内視鏡的処置 <input type="checkbox"/> 他	
	治療に関するコメント		
	1週間後の転帰	<input type="checkbox"/> 入院中 <input type="checkbox"/> 退院 <input type="checkbox"/> 転院※2 <input type="checkbox"/> 死亡	転院先※2
回答部署		回答者(無記名でも可)	

【個人情報にはくれぐれもご注意ください】

記載日 年 月 日

ご協力ありがとうございました。 郵送をお願いいたします。 大阪市MC協議会会長 吉岡 敏治

傷病者の搬送と受入れに関する調査について(小山・芳賀地区調査票:消防機関側)

調査票 (小山・芳賀地区) 災害NO _____ (必須)

【救急隊員用調査票】

氏名: (歳)男女	救急隊名:
覚知 月 日 時 分	収容 月 日 時 分
指令 月 日 時 分	現発 月 日 時 分
出場 月 日 時 分	到着 月 日 時 分
現着 月 日 時 分	引渡 月 日 時 分
接触 月 日 時 分	

★ 搬送先決定根拠 (特に当てはまる項目の□にチェックを1つお願いします。)

- CPA
- 生理学的異常
 JCS 3.0以上 SpO₂ 9.0未満 脈拍 12.0以上 血圧 9.0未満
- 循環器疾患疑い
 2.0分以上持続する胸痛 肩、上腹部、背部の激痛 モニターST上昇
 心疾患+胸部不快 その他 ()
- 脳血管障害疑い
 激しい頭痛 顔半分の麻痺 上肢挙上異常 (左右非対称) 構音障害
 一侧の手足の麻痺/しびれ 運動失調 視野欠損/複視
 その他 ()
- 消化管出血疑い
 吐血 下血 消化器症状+高度貧血 その他 ()
- 急性腹痛疑い
 激しい腹痛 筋性防壁 叩打痛 反跳痛 その他 ()
- 呼吸器疾患疑い
 喘鳴 呼吸苦 肺雑音 その他 ()
- 自損
 刃物 胸部の刺創 薬物服用 輪首 墜落
 その他 ()
- 外傷
 高エネルギー外傷 開放骨折 外出血 広範囲熱傷
 その他 ()

【外傷の場合「ドアドゴ」を意識したか□にチェックをして下さい→ あり なし】

- 妊産婦
 定期的受診 ほとんど未受診 全く未受診
 妊娠疑いの下腹部痛 その他 ()
- 小児
- 患者: 家族の希望

災害NO _____ (必須)

13 その他<1から12以外>
(選定根拠となった症状等をお書きください)

★ 搬送に患者背景因子が関係ありましたか?
 なし
 あり→ありの場合該当するものにチェック
【 精神科疾患 飲酒 住所不定 認知症 薬物 年齢
 要介護者 過去に問題があった
 その他 ()】

★ 搬送依頼を行った医療機関名 (別紙) と拒否の理由を番号でお書きください
(搬送決定先には理由はありません)

1	病院コード:	理由コード:	6	病院コード:	理由コード:
2	病院コード:	理由コード:	7	病院コード:	理由コード:
3	病院コード:	理由コード:	8	病院コード:	理由コード:
4	病院コード:	理由コード:	9	病院コード:	理由コード:
5	病院コード:	理由コード:	10	病院コード:	理由コード:

初診時程度 死亡 重症 中等症 軽症 その他
初診時病名 (疑い) _____

| 搬送理由 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |

★ 初回連絡開始から搬送先決定までに要した時間 _____ 分

一次対応が適当 二次対応が適当 三次対応が適当
(救急隊の判断をチェックしてください)

★ 実施した応急処置内容すべてにチェックをして下さい。

血圧 聴診 血中酸素 心電図 止血 固定 被覆 保温
 在宅 (静脈 切開 以外) ショック その他 ()
 人工呼吸 心マ (うち 自動) 心蘇 (うち 自動) 酸素 (1)
気道確保 (経鼻 経口 経口 L.M等 気管挿管) 除細動
 静脈確保 薬剤

提出日 月 日 枚目

詳細調査 事例管理一覧

都道府県 栃木県 消防本部名 _____

担当者氏名 _____ 連絡先電話番号 _____

事例No	発生日	事例No	発生日
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			

※ この事例一覧は、提出された調査票を基に作成されています。提出していただく際に、提出分の事例を記載し、調査票に同封してご提出下さい。 合計 _____ 件

傷病者の搬送と受入れに関する調査について(小山・芳賀地区調査票:医療機関側)

搬送患者調査票 「受け入れ医療機関用」への記入、返送のお願い

この調査票は、栃木県小山・芳賀地区の救急搬送後の転帰情報の調査用紙です。
お忙しいことは存じますが、下記の要領で記載し、返信用封筒で返送いただきますようお願い申し上げます。

返信用封筒は、救急搬送時に救急隊が調査票と併せて持参します。
なお、返信用封筒が不足する場合は、下記の最寄りの消防機関に御連絡ください。

記

- 小山市消防本部小山消防署救急係 0285-22-1119 (代表)
- 石橋地区消防組合消防本部警防課 0285-53-0509 (代表)
- 芳賀地区広域行政事務組合消防本部警防課 0285-82-3161 (代表)

栃木県県民生活部消防防災課
栃木県保健福祉部庶事厚生課
小山・芳賀地域メディカルコントロール協議会

記載要領

- ・ 1週間後の転帰を記入して下さい。
- ・ 1週間以内に転帰が確定した際には、その時点で記入して下さい。
- ・ 受入後、すぐに転院搬送となった場合は、この調査票(返信用封筒も併せて)も転送して下さい。

※不明な点は下記までお問い合わせください。

自治医科大学 救急医学
TEL: 0285-58-7395
FAX: 0285-44-0919
担当: 鈴木、山下

災害NO 石橋—0000番

消防本部名
を記入

氏名 ○○ ○夫 (70才) 男 女 搬送月日 平成 21 年 12 月 ○○ 日

救急隊 ○○消防 ○○救急隊 引継ぎ ○○救命士→医師

初期診療担当 病院名: □□病院 診療科名 内科

病態・処置 病態/診断名: 心筋梗塞疑 外来処置 輸液

経過 □帰宅 □外来死亡 □入院 □同日転送※

転送先 ※ (○○大学 病院 循環器内科)

入院後の担当 診療科:

確定診断名 (下記コード表より記載)

主たる治療 □保存的治療 □PCI □t-PA □開腹術 □開頭術
□内視鏡的処置 □その他()

治療に対するコメント

1週間後の天気 □入院 □退院 □転院 ※※死亡 ※※転院先

回答部署: 回答者(無記名可)

一次対応が適当 二次対応が適当 三次対応が適当

災害NO 小山—0000番

記入例2

災害NO 小山—0000番

消防本部名
を記入

氏名 ○○ ○子 (50才) 男 女 搬送月日 平成 21 年 12 月 ○○ 日

救急隊 ○○消防 ○○救急隊 引継ぎ ○○隊員→看護師

初期診療担当 病院名: □□市立病院 診療科名 内科

病態・処置 病態/診断名: 急性胆のう炎 外来処置 なし

経過 □帰宅 □外来死亡 □入院 □同日転送※

転送先 ※ (病院 科)

入院後の担当 診療科: 外科

確定診断名 (149) 急性胆のう炎 (下記コード表より記載)

主たる治療 □保存的治療 □PCI □t-PA □開腹術 □開頭術
□内視鏡的処置 □その他()

治療に対するコメント 搬送翌日に手術施行した。

1週間後の天気 □入院中 □退院 □転院 ※※死亡 ※※転院先

回答部署: 医事課 回答者(無記名可)

一次対応が適当 二次対応が適当 三次対応が適当

ご協力ありがとうございました。

災害NO 小山—0000番

小山・芳賀地域分科会(地域メディカルコントロール協議会)
総務消防庁救急企画室

災害NO (必領)

様

■搬送患者調査票【受け入れ医療機関用】以下の記入をお願いいたします

氏名 (歳) 男女 搬送月日 平成 年 月 日

救急隊 引継ぎ

初期診療担当 病院名: 診療科名

病態・処置 病態/診断名: 外来処置

経過 (口ヒチェック) □帰宅 □外来死亡 □入院 □同日転送※

転送先 ※ (病院 科)

入院後の担当 診療科:

確定診断名 (下記コード表より選択の上記載)

主たる治療 □保存的治療 □PCI □t-PA □開腹術 □開頭術
(口ヒチェック) □内視鏡的処置 □その他()

治療に対するコメント

1週間後の転帰 (口ヒチェック) □入院中 □退院 □転院 ※※死亡 ※※転院先

回答部署: 回答者(無記名可)

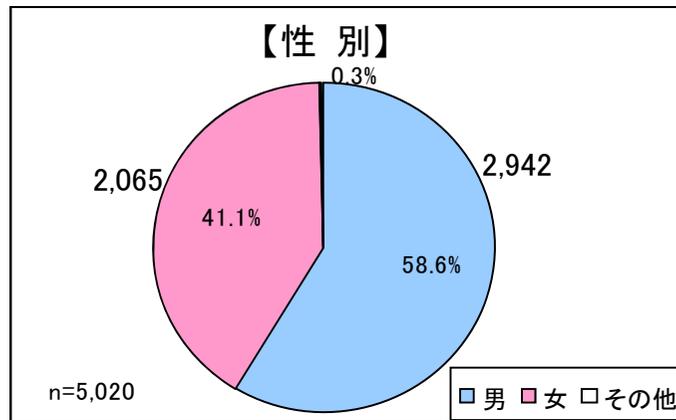
■該当するものにチェック
 一次対応が適当 二次対応が適当 三次対応が適当

ご協力ありがとうございました。
小山・芳賀地域分科会(地域メディカルコントロール協議会)
総務消防庁救急企画室

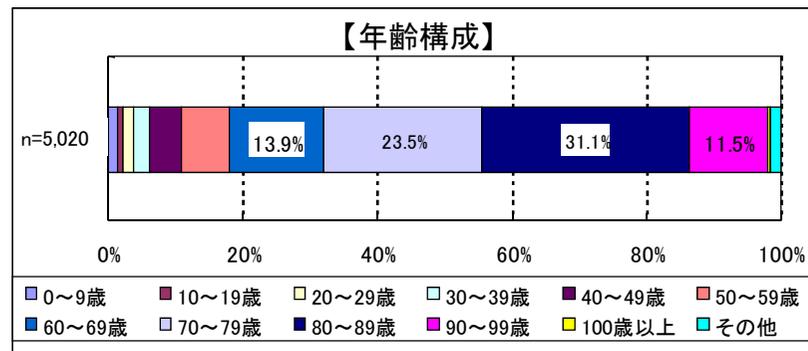
コード表からその他の疾患の場合は、その番号と具体的な疾患名を記入してください。

確定診断コード表	内因性疾患コード (疾患名に続く数字が診断コードとなっています)
	脳血管疾患 脳内出血(111), くも膜下出血(112), 脳梗塞(113), その他脳血管疾患(119)
	循環器疾患 急性心筋梗塞(121), 狭心症(122), 急性大動脈解離(123), その他循環器疾患(129)
	呼吸器疾患 気管支喘息(131), 肺炎(132), COPDの急性増悪(133), その他呼吸器疾患(139)
	消化器疾患 消化管出血(141), 穿孔性腹膜炎(142), その他消化器疾患(149)
	その他 精神科疾患(151), 産婦人科疾患(152), 分類困難(153), その他内因性疾患(159)
	※ 分類困難とは、原因・意識消失・胸痛・腰痛・呼吸困難・発熱などをさす。
	外因性疾患コード (疾患名に続く数字が診断コードとなっています)
	外傷 外傷性頭蓋内出血(211), 心・大血管・肺損傷(212), 腹部臓器損傷(213)
	骨折 骨盤骨折(221), 大腿骨頸部骨折(222), 開放性骨折(225), その他骨折(229)
	その他1 凍傷多発外傷(231), 奇形損傷(232), 電撃(233)
	その他2 熱傷(241), 溺水(242), 中傷(243), その他外因性疾患(249)
	※ 重傷多発外傷とは、物にかかわる臓器損傷を2カ所以上負った外傷をさす。

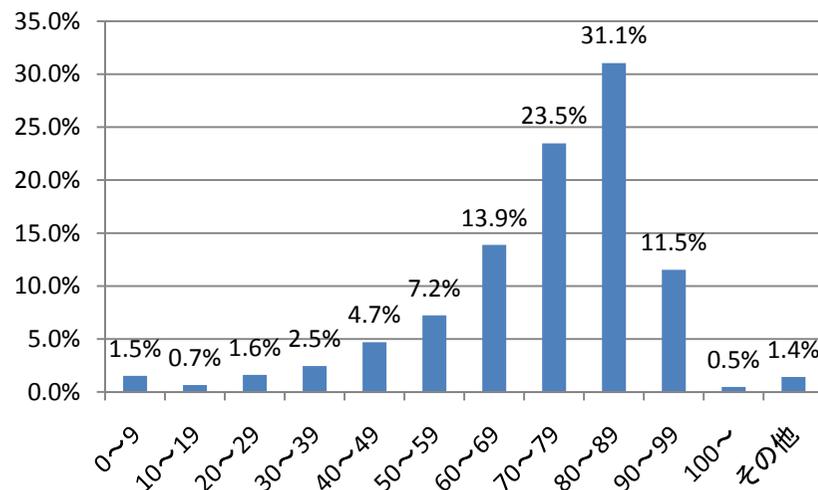
傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(1)



選択肢	回答数	構成比
1. 男	2,942	58.6%
2. 女	2,065	41.1%
回答数	5,007	
その他	13	0.3%
合計	5,020	100.0%



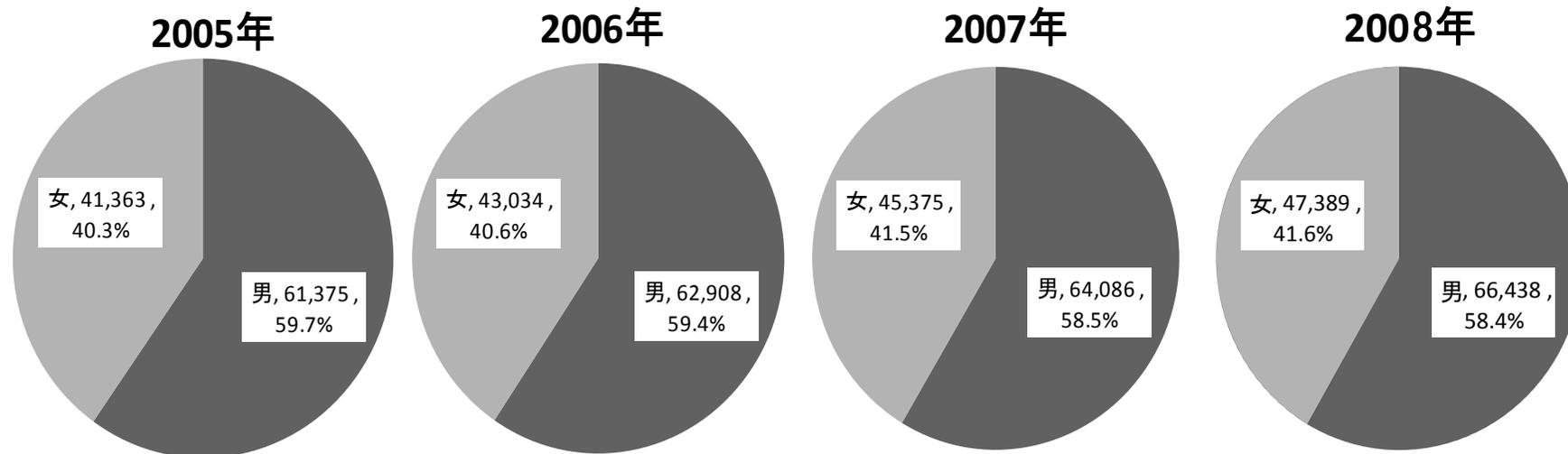
選択肢	回答数	構成比
1. 0～9歳	76	1.5%
2. 10～19歳	33	0.7%
3. 20～29歳	81	1.6%
4. 30～39歳	123	2.5%
5. 40～49歳	236	4.7%
6. 50～59歳	363	7.2%
7. 60～69歳	697	13.9%
8. 70～79歳	1,178	23.5%
9. 80～89歳	1,559	31.1%
10. 90～99歳	579	11.5%
11. 100歳以上	24	0.5%
回答数	4,949	98.6%
その他	71	1.4%
合計	5,020	100.0%
平均値	72.5	
標準偏差	18.4	
最大値	106	
最小値	0	



心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、性別件数(救急蘇生統計2008)

集計1

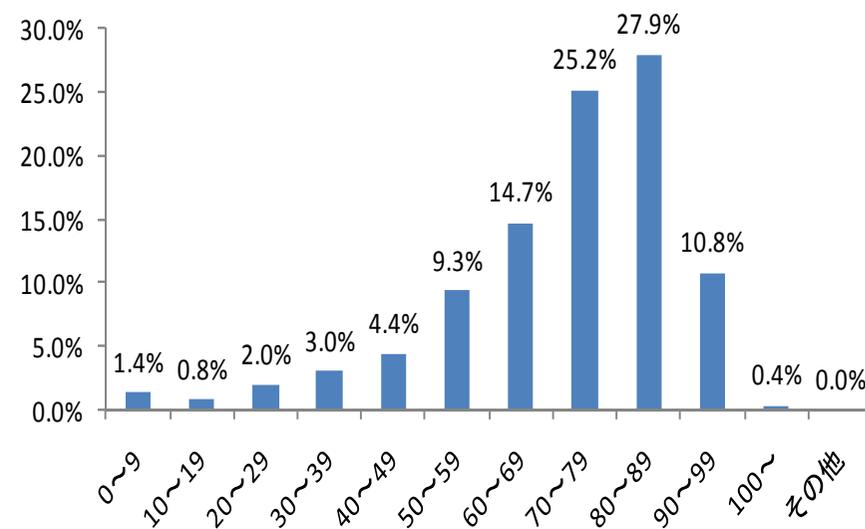
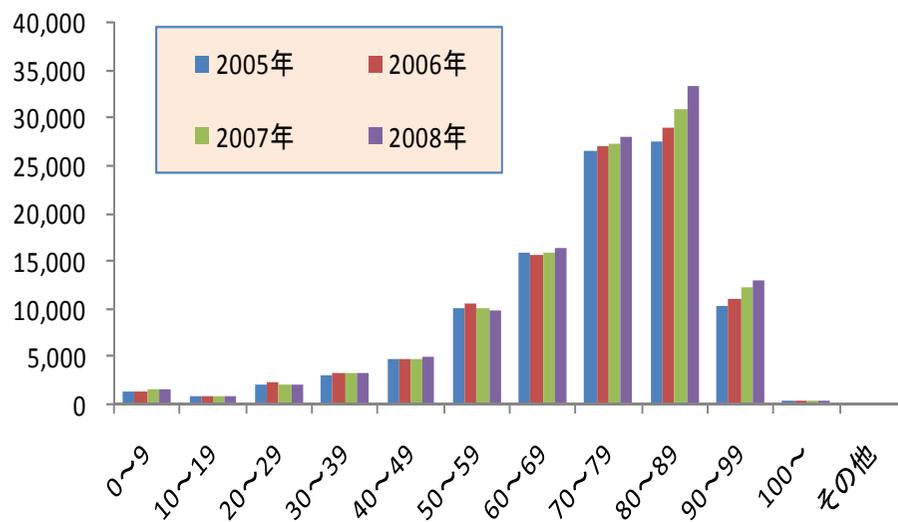
	男	女	合計
2005年	61,375	41,363	102,738
2006年	62,908	43,034	105,942
2007年	64,086	45,375	109,461
2008年	66,438	47,389	113,827



心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、年齢区分別件数(救急蘇生統計2008)

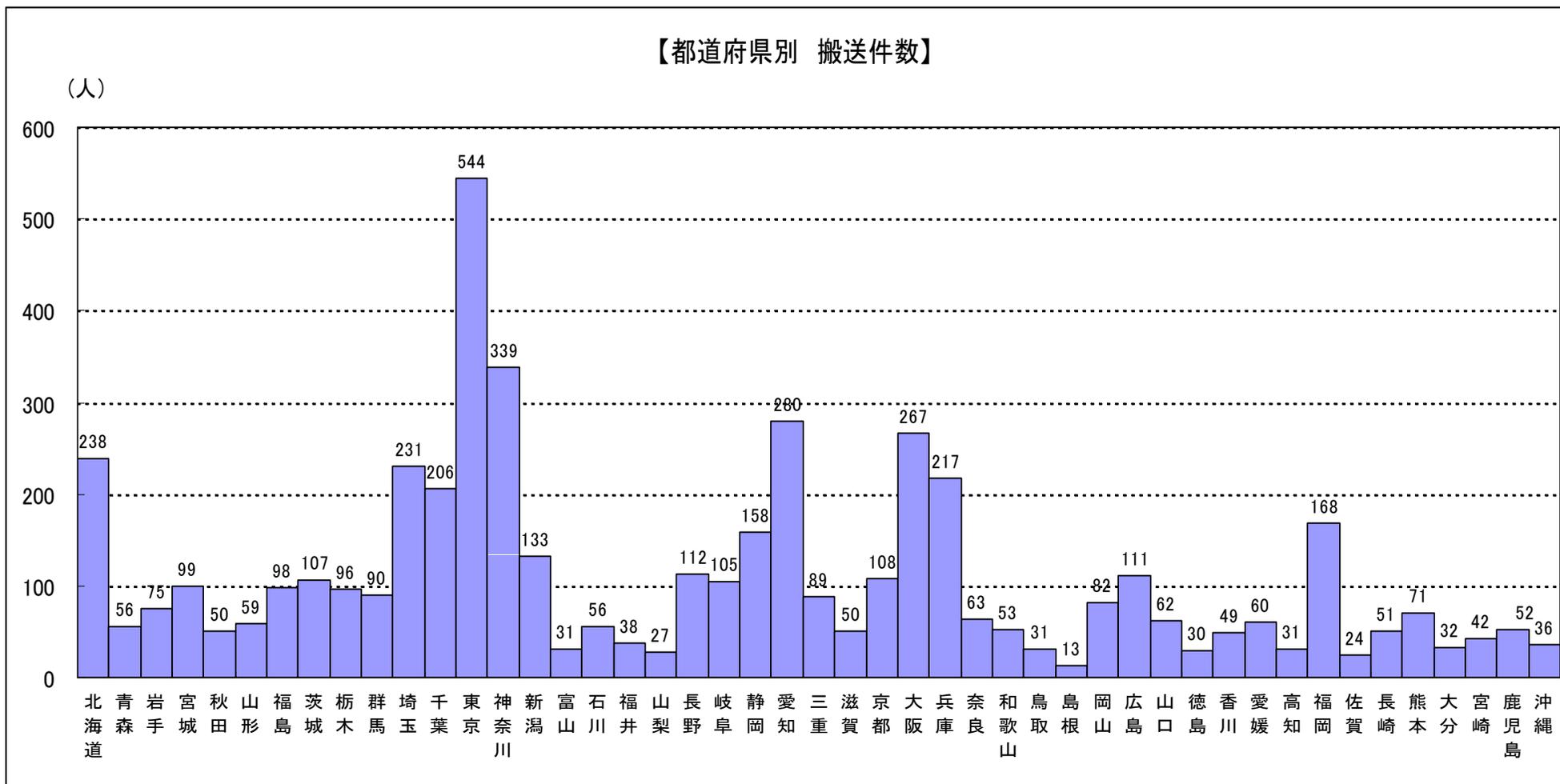
集計1-1

		2005年	2006年	2007年	2008年	合計
年齢区分	0～9	1,304	1,276	1,653	1,648	5,881
	10～19	874	879	884	851	3,488
	20～29	2,217	2,259	2,158	2,002	8,636
	30～39	3,116	3,328	3,359	3,281	13,084
	40～49	4,699	4,680	4,875	4,904	19,158
	50～59	10,022	10,448	10,137	9,759	40,366
	60～69	15,821	15,610	15,778	16,469	63,678
	70～79	26,560	27,009	27,159	27,986	108,714
	80～89	27,567	28,962	30,848	33,354	120,731
	90～99	10,222	11,119	12,143	13,056	46,540
	100～	335	371	466	516	1,688
	その他	1	1	1	1	4
合計		102,738	105,942	109,461	113,827	431,968



4カ年集計

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(2)

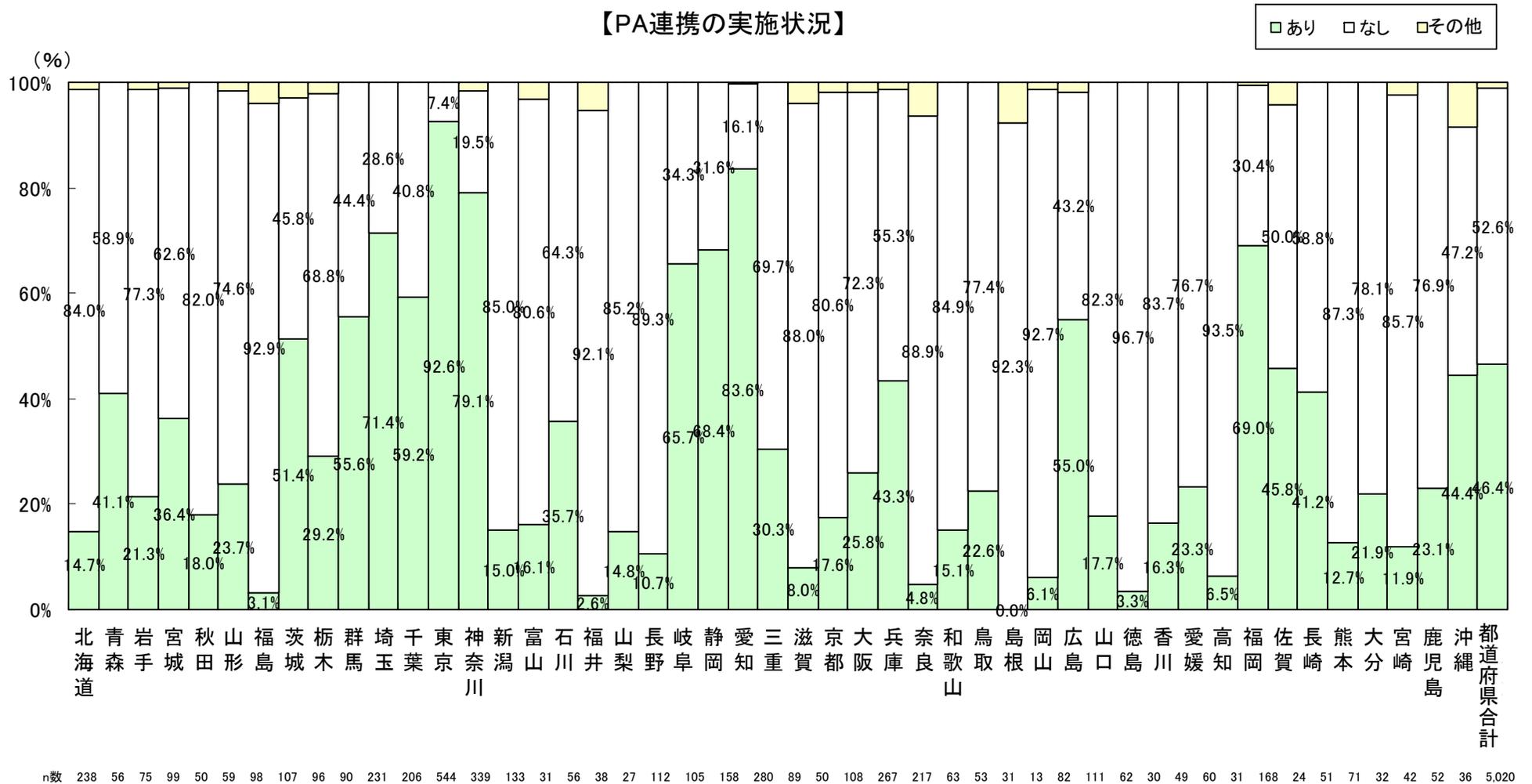


【分析項目】

- ① PA連携の実施割合
- ② 傷病者への救急救命処置等を望まない事案(割合)
- ③ 死後硬直又は死斑疑いがあった事案(割合)
- ④ PA連携と現場到着時間・傷病者接触時間
- ⑤ 現場出発から病院収容までの時間
- ⑥ 照会回数別の割合
- ⑦ 搬送先(初期、二次、三次救急医療機関)別の割合
- ⑧ 「受け入れに至らなかった理由」の割合
- ⑨ 接触時間から現場出発時間別にみた生存率・社会復帰率

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(3)

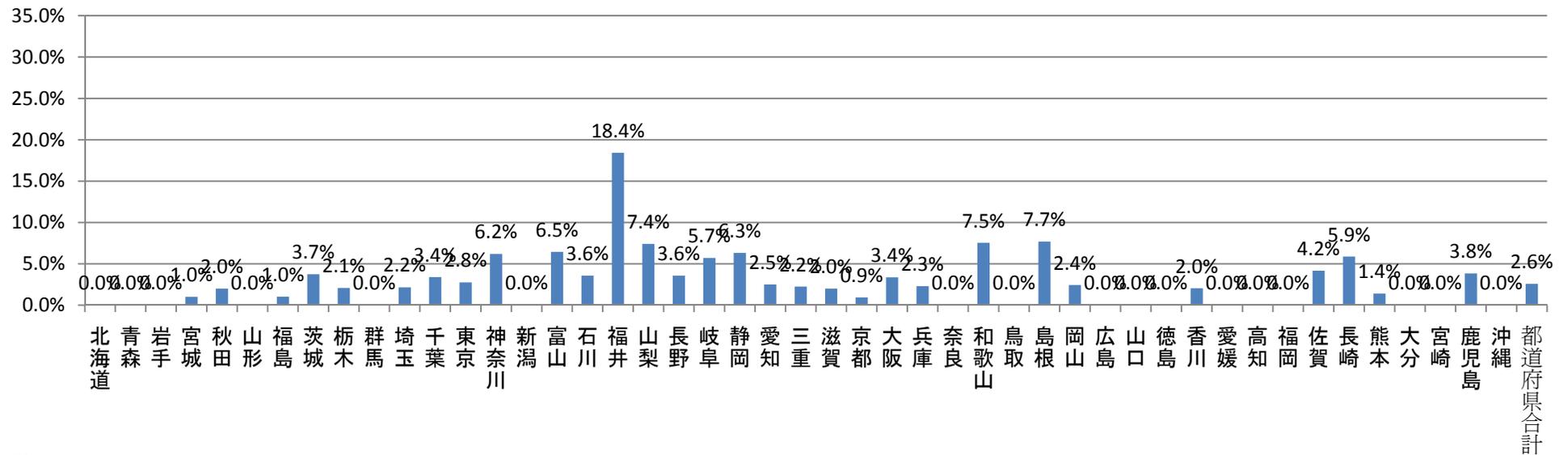
① PA連携の実施割合



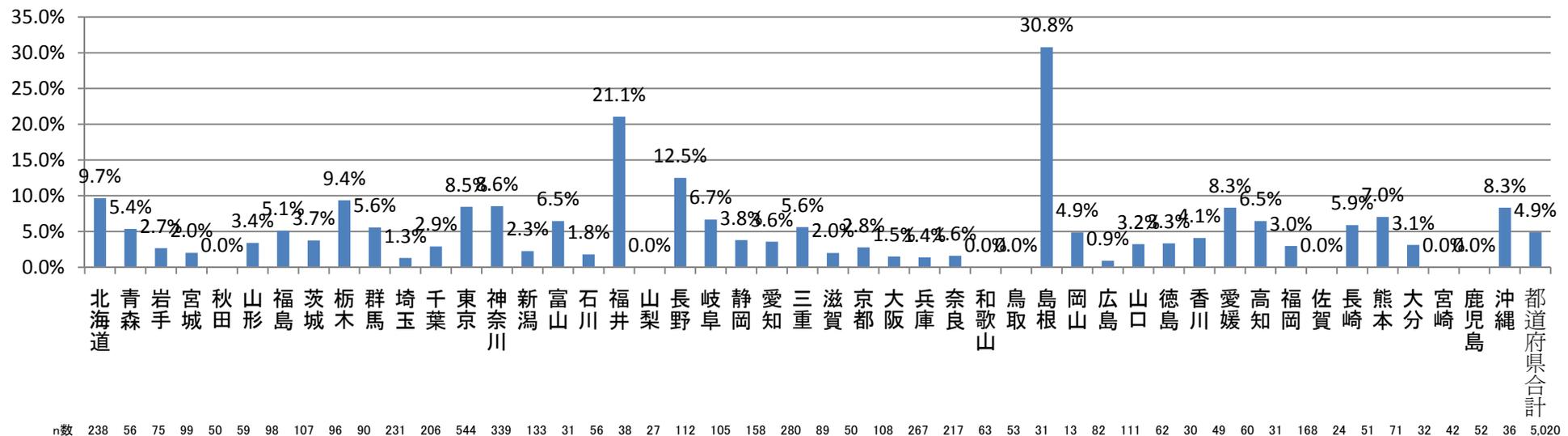
PA連携の実施割合: 46.4%

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(4)

② 傷病者への救急救命処置等を望まない事案(割合): 2.6%(全国平均)



③ 死後硬直又は死斑疑いがあった事案(割合): 4.9%(全国平均)



傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(5)

④ PA連携と現場到着時間・傷病者接触時間

表頭: PA連携の有無

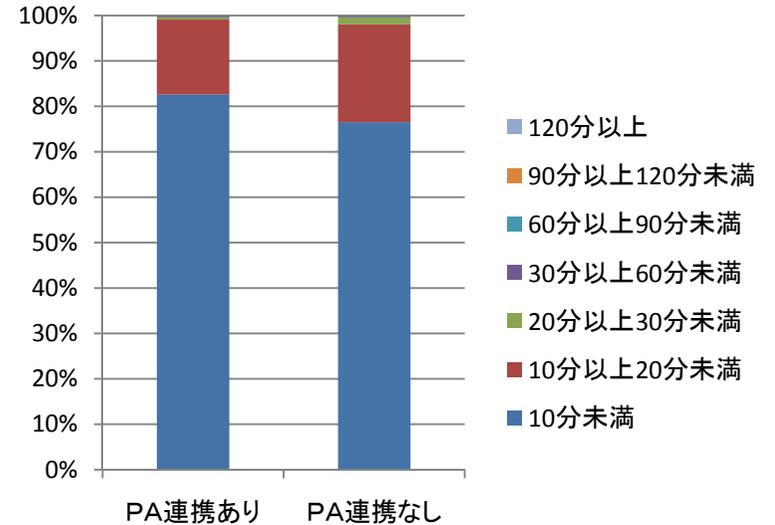
表側: 時間経過一覚知～到着時間

	あり		なし		回答数		無回答		合計	
1. 10分未満	1,915	82.6%	2,008	76.5%	3,923	79.4%	39	1.5%	3,962	79.4%
2. 10分以上20分未満	382	16.5%	567	21.6%	949	19.2%	8	0.3%	957	19.2%
3. 20分以上30分未満	12	0.5%	40	1.5%	52	1.1%	1	0.0%	53	1.1%
4. 30分以上60分未満	7	0.3%	8	0.3%	15	0.3%	0	0.0%	15	0.3%
5. 60分以上90分未満	2	0.1%	2	0.1%	4	0.1%	0	0.0%	4	0.1%
6. 90分以上120分未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. 120分以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
回答数	2,318	100.0%	2,625	100.0%	4,943	100.0%	48	100.0%	4,991	100.0%
無回答	13		14		27		2		29	
合計	2,331		2,639		4,970		50		5,020	
平均値	7.3		7.9		7.6		7.6		7.6	
標準偏差	4.1		4.4		4.3		4.2		4.3	
最大値	74.0		78.0		78.0		23.0		78.0	
最小値	0.0		0.0		0.0		1.0		0.0	

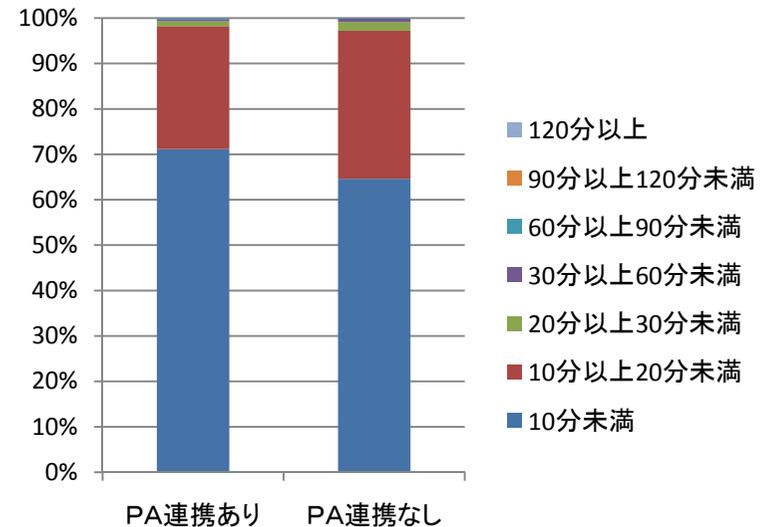
表頭: PA連携の有無

表側: 時間経過一覚知～接触時間

	あり		なし		回答数		無回答		合計	
1. 10分未満	1,646	71.2%	1,695	64.6%	3,341	67.7%	36	1.4%	3,377	67.7%
2. 10分以上20分未満	626	27.1%	856	32.6%	1,482	30.0%	10	0.4%	1,492	29.9%
3. 20分以上30分未満	25	1.1%	51	1.9%	76	1.5%	2	0.1%	78	1.6%
4. 30分以上60分未満	11	0.5%	18	0.7%	29	0.6%	0	0.0%	29	0.6%
5. 60分以上90分未満	5	0.2%	4	0.2%	9	0.2%	0	0.0%	9	0.2%
6. 90分以上120分未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7. 120分以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
回答数	2,313	100.0%	2,624	100.0%	4,937	100.0%	48	100.0%	4,985	100.0%
無回答	18		15		33		2		35	
合計	2,331		2,639		4,970		50		5,020	
平均値	8.7		9.2		8.9		8.9		8.9	
標準偏差	4.9		5.1		5.0		4.3		5.0	
最大値	76.0		81.0		81.0		26.0		81.0	
最小値	0.0		0.0		0.0		3.0		0.0	



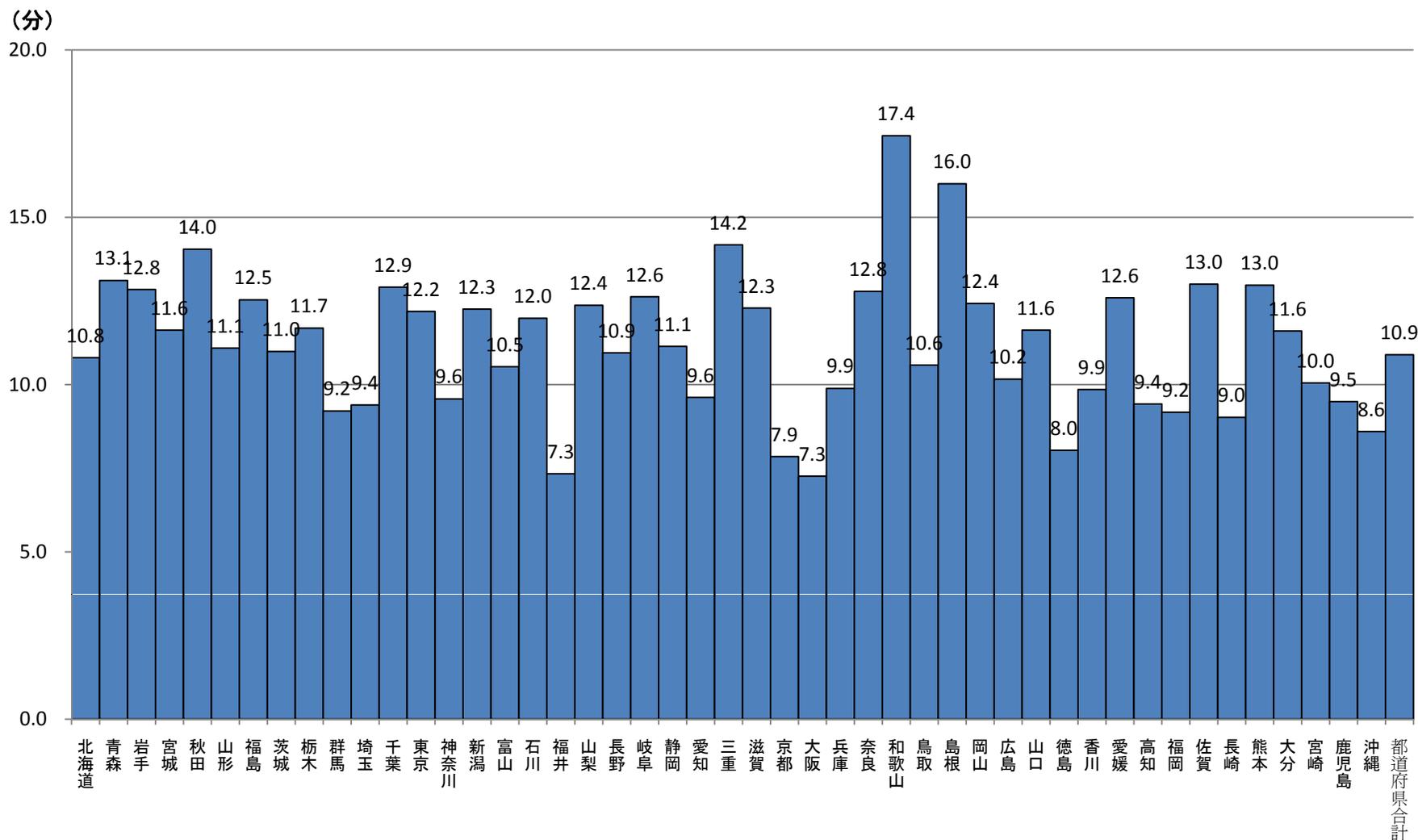
到着まで平均0.6分(36秒)差



接触まで平均0.5分(30秒)差

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(6)

⑤ 現場出発から病院収容までの時間

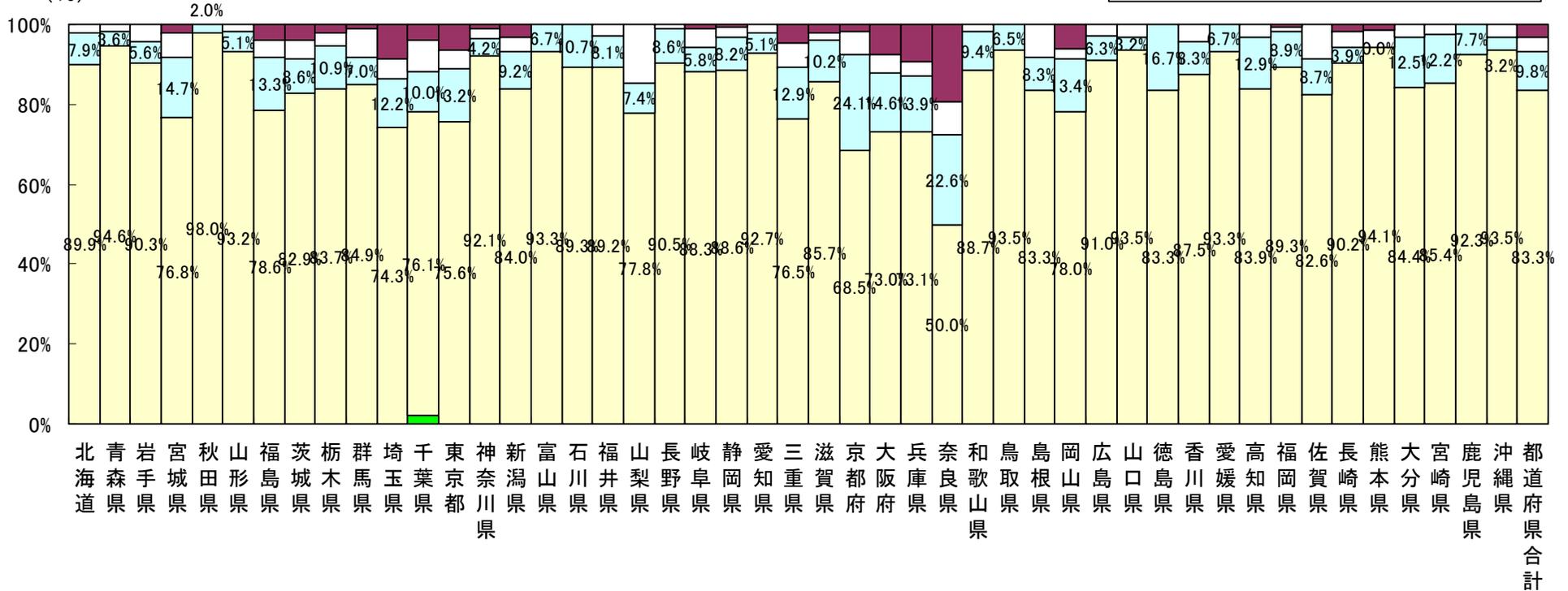
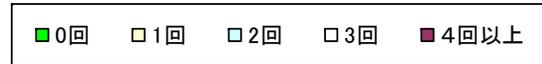


	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 90分未満		90分以上 120分未満		120分以上		回答数	平均値	最大値	最小値	無回答	合計	
都道府県合計	2,569	53.6%	1,737	36.2%	346	7.2%	116	2.4%	21	0.4%	3	0.1%	1	0.0%	4,793	100.0%	10.9	123.0	0.0	227	5,020

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(7)

⑥ 照会回数別の割合

(%)

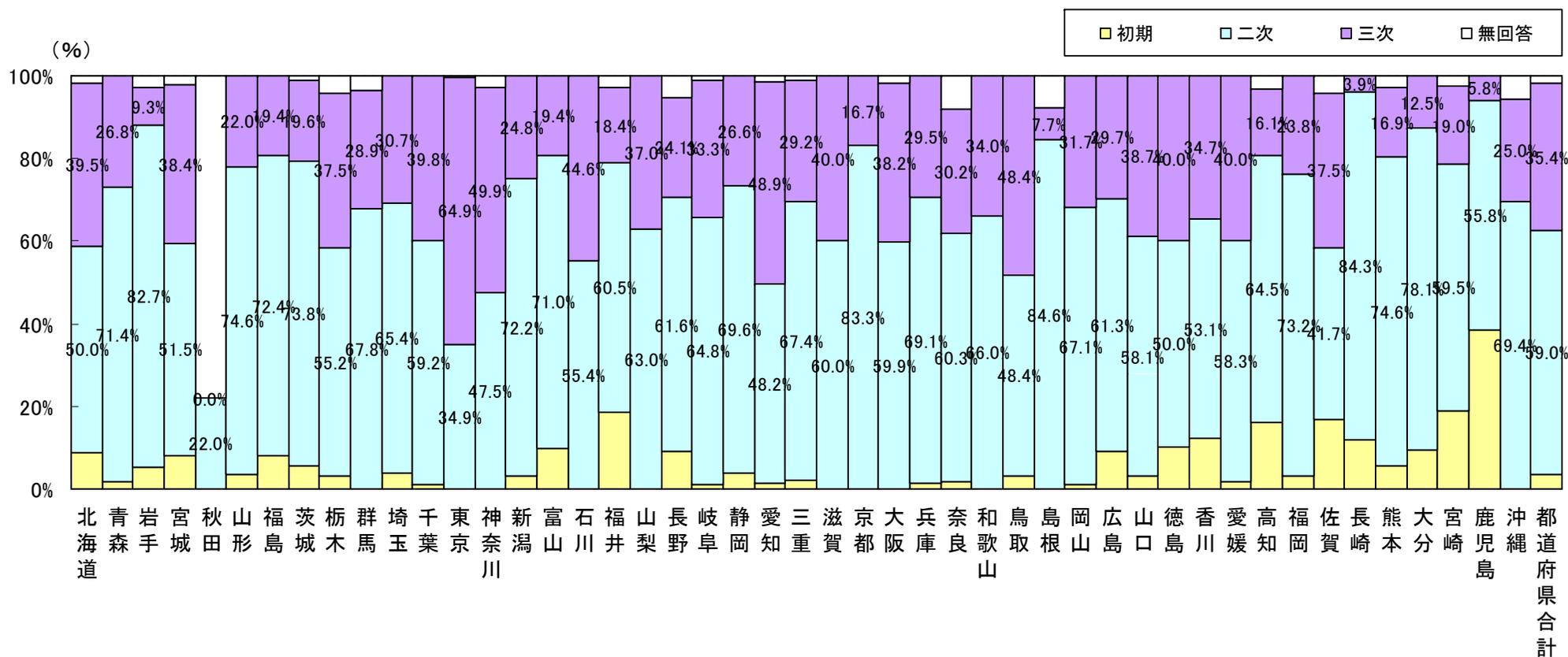


	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
1.1回	89.9%	94.6%	90.3%	76.8%	98.0%	93.2%	78.6%	82.9%	83.7%	84.9%	74.3%	76.1%	75.6%	92.1%	84.0%	93.3%	89.3%	89.2%	77.8%	90.5%	88.3%	88.6%	92.7%	76.5%
2.2回	7.9%	3.6%	5.6%	14.7%	2.0%	5.1%	13.3%	8.6%	10.9%	7.0%	12.2%	10.0%	13.2%	4.2%	9.2%	6.7%	10.7%	8.1%	7.4%	8.6%	5.8%	8.2%	5.1%	12.9%
3.3回	2.2%	1.8%	4.2%	6.3%	0.0%	1.7%	4.1%	4.8%	3.3%	7.0%	4.8%	8.0%	4.6%	2.7%	3.8%	0.0%	0.0%	2.7%	14.8%	1.0%	4.9%	2.5%	2.2%	5.9%
3回以内	100.0%	100.0%	100.0%	97.9%	100.0%	100.0%	95.9%	96.2%	97.8%	98.8%	91.3%	94.0%	93.4%	99.1%	96.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.0%	99.4%	100.0%	95.3%

	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	合計
1.1回	85.7%	68.5%	73.0%	73.1%	50.0%	88.7%	93.5%	83.3%	78.0%	91.0%	93.5%	83.3%	87.5%	93.3%	83.9%	89.3%	82.6%	90.2%	94.1%	84.4%	85.4%	92.3%	93.5%	83.3%
2.2回	10.2%	24.1%	14.6%	13.9%	22.6%	9.4%	6.5%	8.3%	13.4%	6.3%	3.2%	16.7%	8.3%	6.7%	12.9%	8.9%	8.7%	3.9%	0.0%	12.5%	12.2%	7.7%	3.2%	9.8%
3.3回	2.0%	5.6%	4.9%	3.7%	8.1%	1.9%	0.0%	8.3%	2.4%	2.7%	3.2%	0.0%	4.2%	0.0%	3.2%	1.2%	8.7%	3.9%	4.4%	3.1%	2.4%	0.0%	3.2%	3.7%
3回以内	98.0%	98.1%	92.5%	90.7%	80.6%	100.0%	100.0%	100.0%	93.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.4%	100.0%	98.0%	98.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	96.8%

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(8)

⑦ 搬送先(初期、二次、三次救急医療機関)別の割合



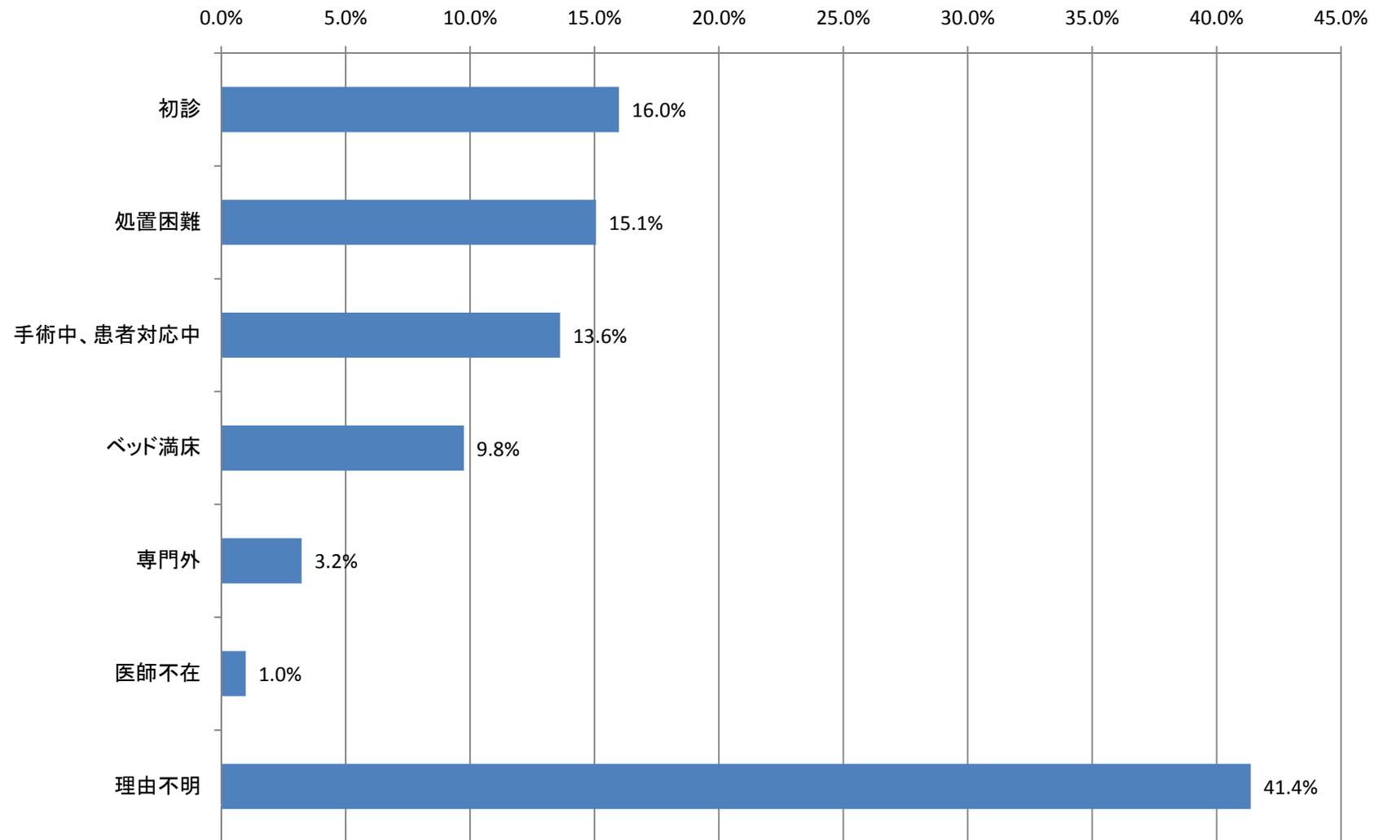
傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(9)

⑦ 搬送先(初期、二次、三次救急医療機関)別の割合

	初期		二次		三次		その他		合 計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
1. 北海道	21	8.8%	119	50.0%	94	39.5%	4	1.7%	238
2. 青森	1	1.8%	40	71.4%	15	26.8%	0	0.0%	56
3. 岩手	4	5.3%	62	82.7%	7	9.3%	2	2.7%	75
4. 宮城	8	8.1%	51	51.5%	38	38.4%	2	2.0%	99
5. 秋田	0	0.0%	11	22.0%	0	0.0%	39	78.0%	50
6. 山形	2	3.4%	44	74.6%	13	22.0%	0	0.0%	59
7. 福島	8	8.2%	71	72.4%	19	19.4%	0	0.0%	98
8. 茨城	6	5.6%	79	73.8%	21	19.6%	1	0.9%	107
9. 栃木	3	3.1%	53	55.2%	36	37.5%	4	4.2%	96
10. 群馬	0	0.0%	61	67.8%	26	28.9%	3	3.3%	90
11. 埼玉	9	3.9%	151	65.4%	71	30.7%	0	0.0%	231
12. 千葉	2	1.0%	122	59.2%	82	39.8%	0	0.0%	206
13. 東京	0	0.0%	190	34.9%	353	64.9%	1	0.2%	544
14. 神奈川	0	0.0%	161	47.5%	169	49.9%	9	2.7%	339
15. 新潟	4	3.0%	96	72.2%	33	24.8%	0	0.0%	133
16. 富山	3	9.7%	22	71.0%	6	19.4%	0	0.0%	31
17. 石川	0	0.0%	31	55.4%	25	44.6%	0	0.0%	56
18. 福井	7	18.4%	23	60.5%	7	18.4%	1	2.6%	38
19. 山梨	0	0.0%	17	63.0%	10	37.0%	0	0.0%	27
20. 長野	10	8.9%	69	61.6%	27	24.1%	6	5.4%	112
21. 岐阜	1	1.0%	68	64.8%	35	33.3%	1	1.0%	105
22. 静岡	6	3.8%	110	69.6%	42	26.6%	0	0.0%	158
23. 愛知	4	1.4%	135	48.2%	137	48.9%	4	1.4%	280
24. 三重	2	2.2%	60	67.4%	26	29.2%	1	1.1%	89
25. 滋賀	0	0.0%	30	60.0%	20	40.0%	0	0.0%	50
26. 京都	0	0.0%	90	83.3%	18	16.7%	0	0.0%	108
27. 大阪	0	0.0%	160	59.9%	102	38.2%	5	1.9%	267
28. 兵庫	3	1.4%	150	69.1%	64	29.5%	0	0.0%	217
29. 奈良	1	1.6%	38	60.3%	19	30.2%	5	7.9%	63
30. 和歌山	0	0.0%	35	66.0%	18	34.0%	0	0.0%	53
31. 鳥取	1	3.2%	15	48.4%	15	48.4%	0	0.0%	31
32. 島根	0	0.0%	11	84.6%	1	7.7%	1	7.7%	13
33. 岡山	1	1.2%	55	67.1%	26	31.7%	0	0.0%	82
34. 広島	10	9.0%	68	61.3%	33	29.7%	0	0.0%	111
35. 山口	2	3.2%	36	58.1%	24	38.7%	0	0.0%	62
36. 徳島	3	10.0%	15	50.0%	12	40.0%	0	0.0%	30
37. 香川	6	12.2%	26	53.1%	17	34.7%	0	0.0%	49
38. 愛媛	1	1.7%	35	58.3%	24	40.0%	0	0.0%	60
39. 高知	5	16.1%	20	64.5%	5	16.1%	1	3.2%	31
40. 福岡	5	3.0%	123	73.2%	40	23.8%	0	0.0%	168
41. 佐賀	4	16.7%	10	41.7%	9	37.5%	1	4.2%	24
42. 長崎	6	11.8%	43	84.3%	2	3.9%	0	0.0%	51
43. 熊本	4	5.6%	53	74.6%	12	16.9%	2	2.8%	71
44. 大分	3	9.4%	25	78.1%	4	12.5%	0	0.0%	32
45. 宮崎	8	19.0%	25	59.5%	8	19.0%	1	2.4%	42
46. 鹿児島	20	38.5%	29	55.8%	3	5.8%	0	0.0%	52
47. 沖縄	0	0.0%	25	69.4%	9	25.0%	2	5.6%	36
全国	184	3.7%	2,963	59.0%	1,777	35.4%	96	1.9%	5,020

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(10)

⑧ 「受け入れに至らなかった理由」の割合



累計n=1,733

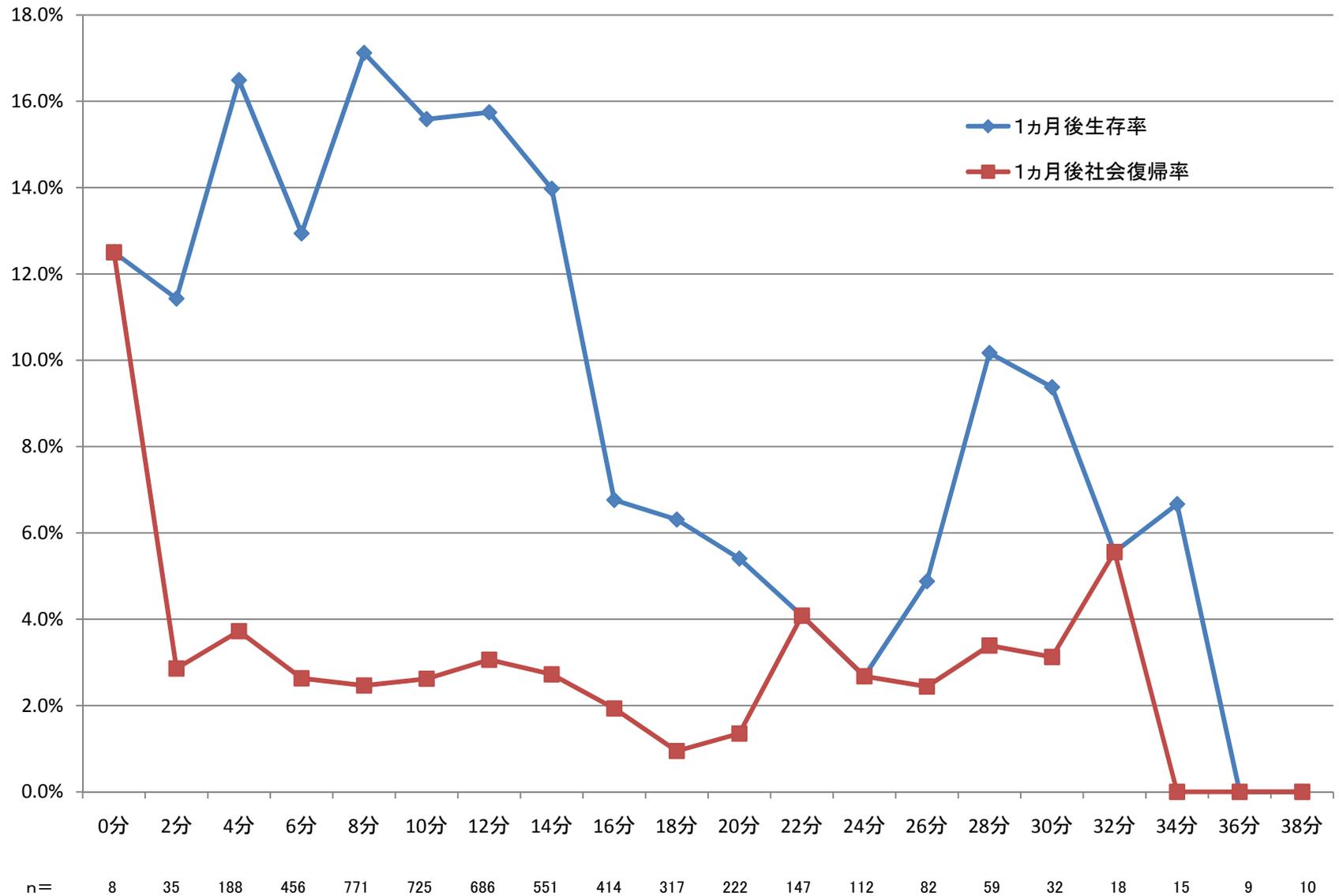
平成20年中の救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査(抜粋)

受入れに至らなかった理由ごとの件数

		手術中・患者 対応中	ベッド満床	処置困難	専門外	医師不在	初診(かかり つけ医なし)	理由不明 その他	計
重症以上傷病者	件数	26,639	25,420	28,226	15,099	5,172	373	25,892	126,821
	割合	21.0%	20.0%	22.3%	11.9%	4.1%	0.3%	20.4%	100%
産科・周産期 傷病者	件数	1,006	546	1,311	739	397	97	1,483	5,579
	割合	18.0%	9.8%	23.5%	13.2%	7.1%	1.7%	26.6%	100%
小児傷病者	件数	18,211	3,425	14,032	23,725	9,538	145	17,209	86,285
	割合	21.1%	4.0%	16.3%	27.5%	11.1%	0.2%	19.9%	100%
救命救急 センター等 搬送傷病者	件数	25,752	21,445	28,214	21,399	6,571	284	33,178	136,843
	割合	18.8%	15.7%	20.6%	15.6%	4.8%	0.2%	24.2%	100%

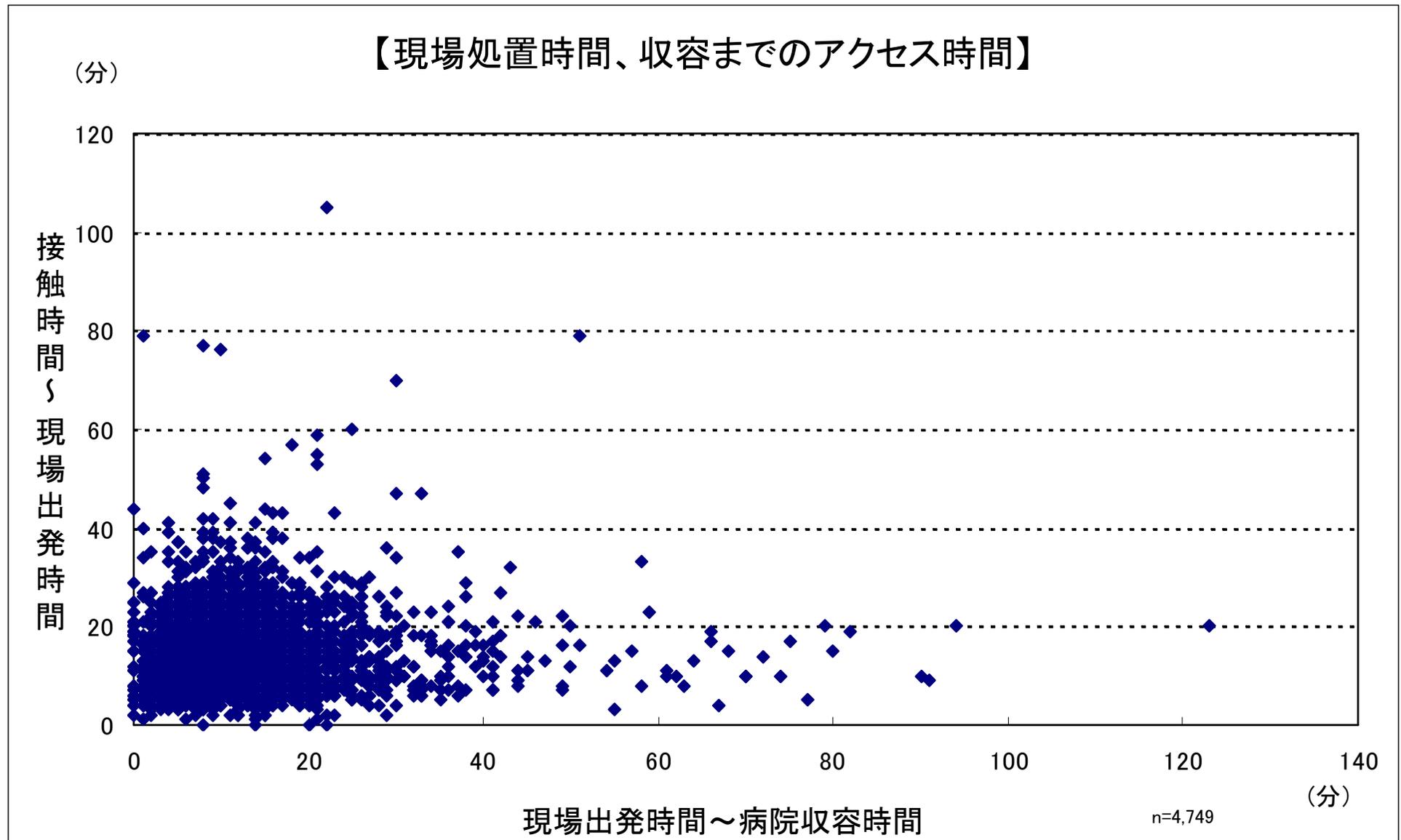
傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(11)

⑨ 接触時間から現場出発時間別にみた生存率・社会復帰率



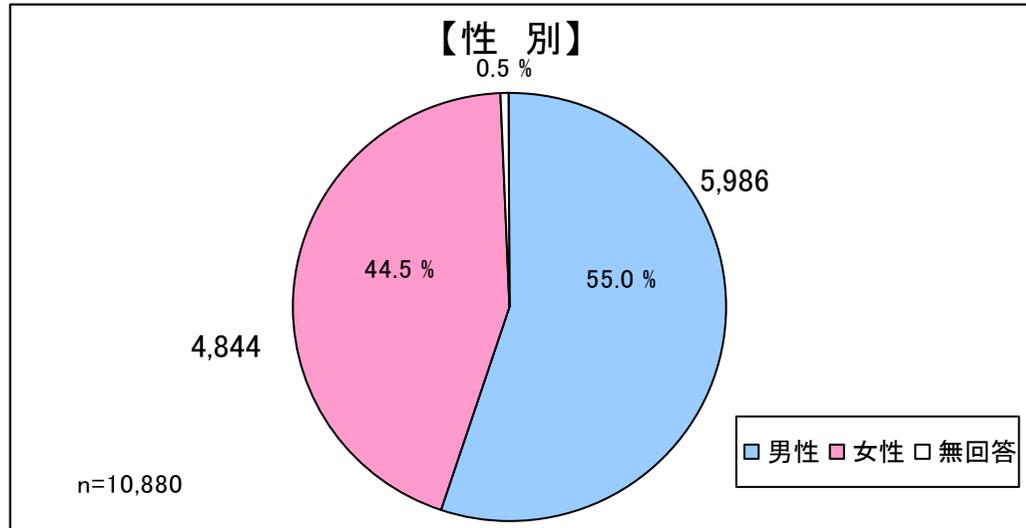
傷病者の搬送と受入れに関する調査について 全国調査結果(12)

⑨ 接触時間から現場出発時間別にみた生存率・社会復帰率

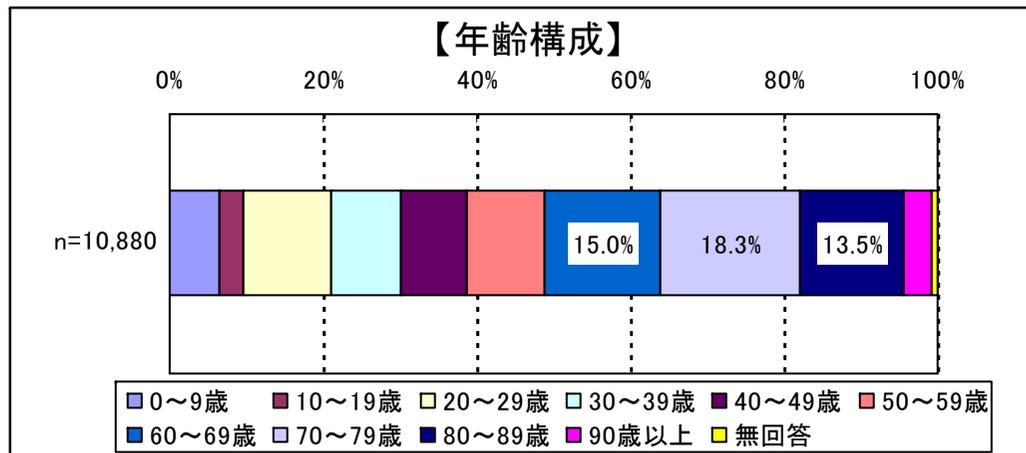


傷病者の搬送と受入れに関する調査について 地域詳細調査結果(1)

【大阪市】



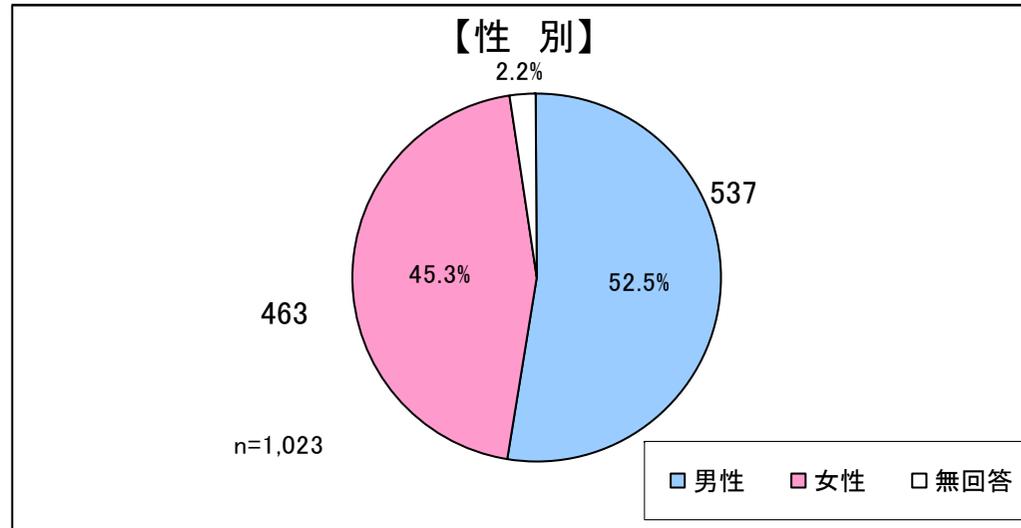
	回答数	構成比
男性	5,986	55.0%
女性	4,844	44.5%
無回答	50	0.5%
合計	10,880	100.0%



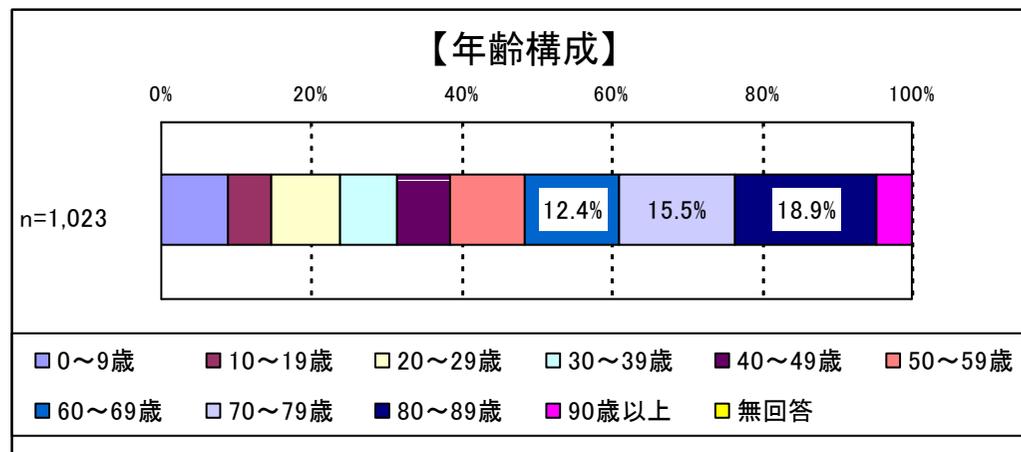
	回答数	構成比
0～9歳	701	6.4%
10～19歳	340	3.1%
20～29歳	1,252	11.5%
30～39歳	992	9.1%
40～49歳	936	8.6%
50～59歳	1,091	10.0%
60～69歳	1,637	15.0%
70～79歳	1,989	18.3%
80～89歳	1,471	13.5%
90歳以上	395	3.6%
無回答	76	0.7%
合計	10,880	100.0%
平均値	54.4	
標準偏差	25.3	
最大値	103	
最小値	0	

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 地域詳細調査結果(2)

【栃木県小山・芳賀地区】



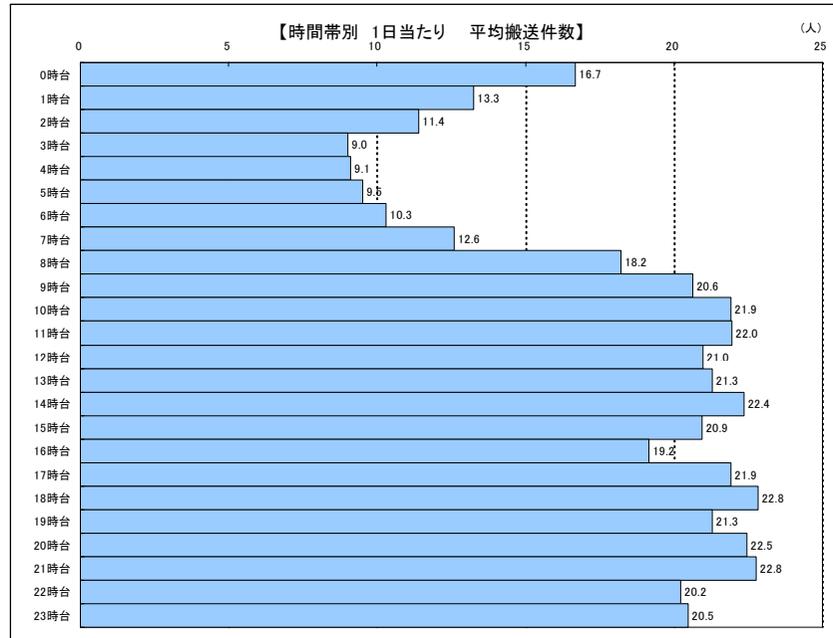
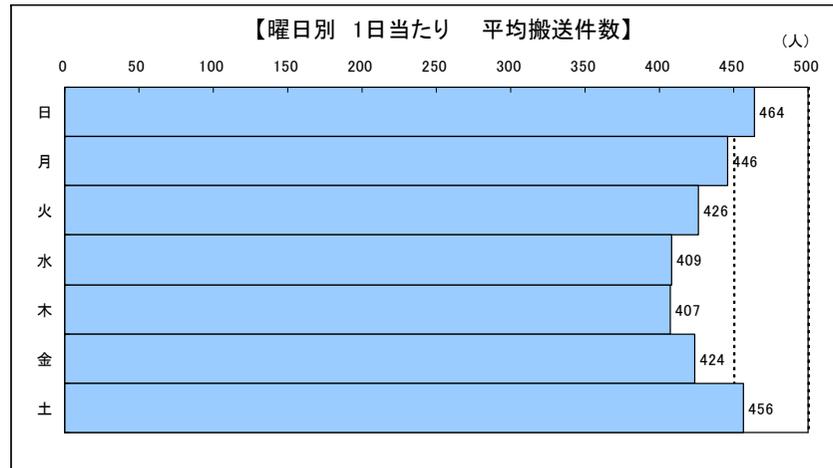
	回答数	構成比
男性	537	52.5%
女性	463	45.3%
無回答	23	2.2%
合計	1,023	100.0%



	回答数	構成比
0～9歳	92	9.0%
10～19歳	59	5.8%
20～29歳	94	9.2%
30～39歳	76	7.4%
40～49歳	72	7.0%
50～59歳	103	10.1%
60～69歳	127	12.4%
70～79歳	159	15.5%
80～89歳	193	18.9%
90歳以上	47	4.6%
無回答	1	0.1%
合計	1,023	100.0%
平均値	54.5	
標準偏差	28	
最大値	102	
最小値	0	

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 地域詳細調査結果(3)

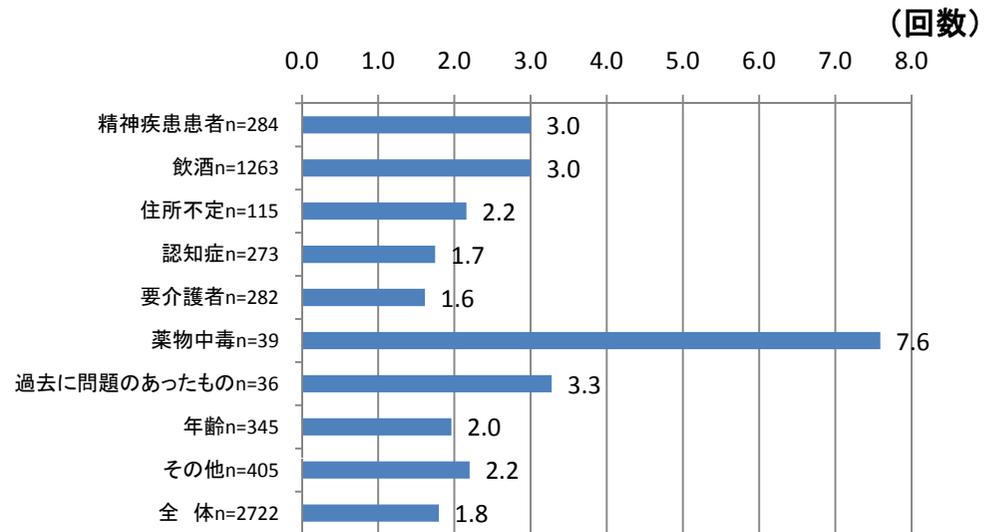
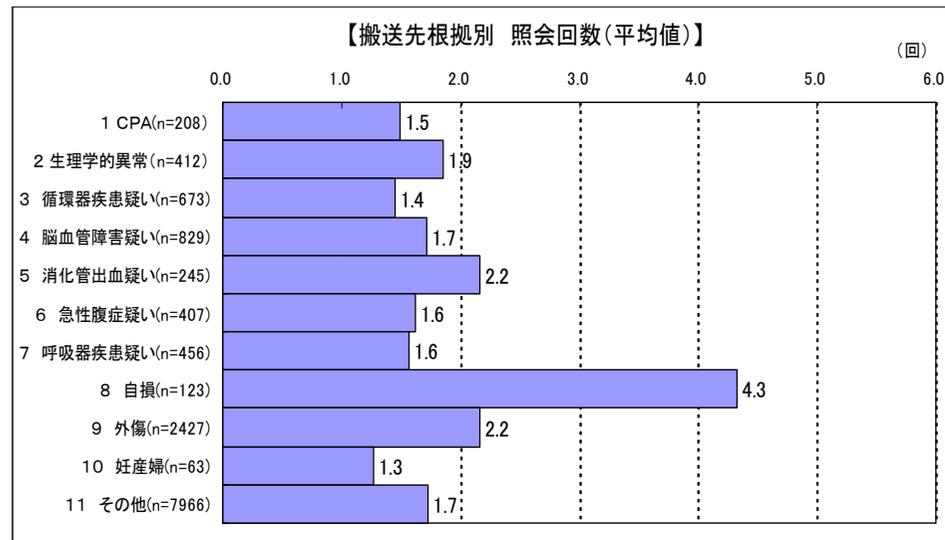
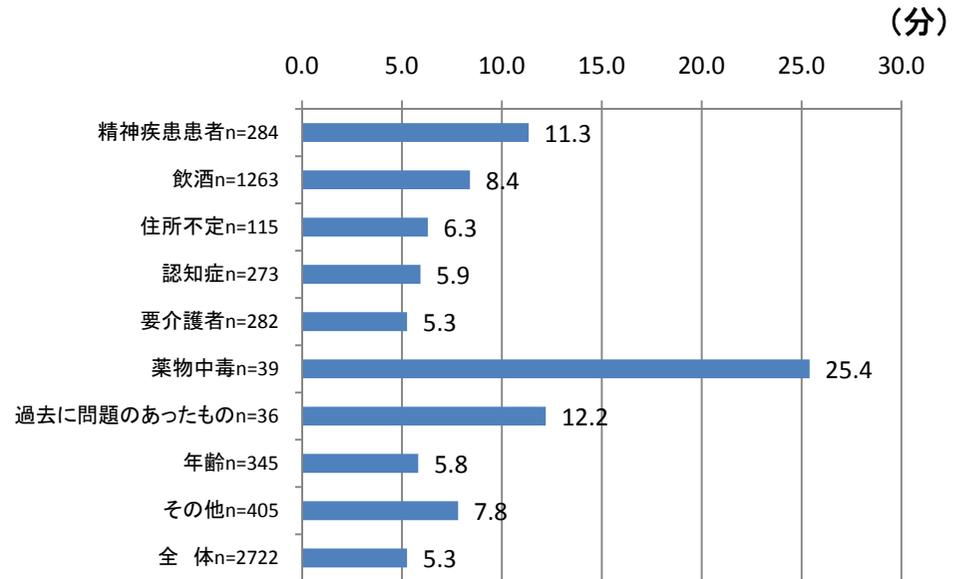
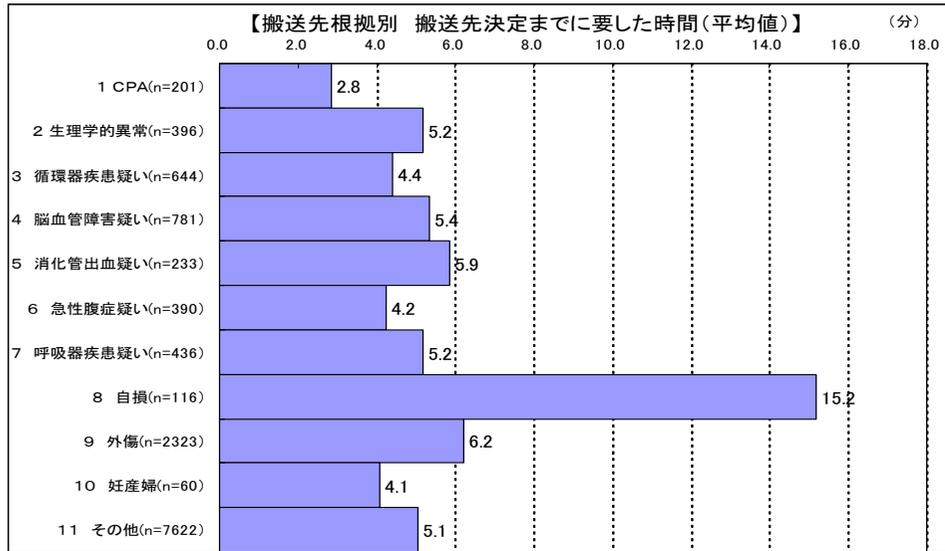
【大阪市】



傷病者の搬送と受入れに関する調査について 地域詳細調査結果(4)

搬送根拠別 搬送先決定までに要した時間(平均値)及び照会回数(平均値)

【大阪市】



傷病者の搬送と受入れに関する調査について 地域詳細調査結果(5)

救急隊による判断と救急外来における医師の評価の相関

【大阪市】

		救急隊による判断											
		初期対応が適当		二次対応が適当		三次対応が適当		回答数		無回答		合計	
救急外来における医師の評価	初期対応が適当	1,615	71.5%	2,625	37.3%	6	3.9%	4,246	44.9%	464	303.3%	4,710	45.4%
	二次対応が適当	637	28.2%	4,272	60.7%	30	19.6%	4,939	52.3%	443	289.5%	5,382	51.9%
	三次対応が適当	7	0.3%	139	2.0%	117	76.5%	263	2.8%	22	14.4%	285	2.7%
回答数		2,259	100.0%	7,036	100.0%	153	100.0%	9,448	100.0%	929	100.0%	10,377	100.0%
無回答		59		363		21		443		60		503	
合計		2,318		7,399		174		9,891		989		10,880	

【小山・芳賀地区】

<救急隊による判断と救急外来における医師の評価の相関>

		救急隊による判断											
		初期対応が適当		二次対応が適当		三次対応が適当		回答数		無回答		合計	
救急外来における医師の評価	初期対応が適当	194	68.1%	153	28.7%	8	9.5%	355	39.4%	6	50.0%	361	39.5%
	二次対応が適当	88	30.9%	340	63.8%	39	46.4%	467	51.8%	4	33.3%	471	51.5%
	三次対応が適当	3	1.1%	40	7.5%	37	44.0%	80	8.9%	2	16.7%	82	9.0%
回答数		285	100.0%	533	100.0%	84	100.0%	902	100.0%	12	100.0%	914	100.0%
無回答		33		73		1		107		2		109	
合計		318		606		85		1,009		14		1,023	

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 地域詳細調査結果(6)

循環器疾患疑い		救急隊による評価						回答数		無回答		合計	
		初期対応が適当	二次対応が適当	三次対応が適当									
医療機関	初期対応が適当	22	66.7%	101	25.1%	0	0.0%	123	27.9%	17	340.0%	140	29.2%
	二次対応が適当	10	30.3%	272	67.5%	0	0.0%	282	63.9%	18	360.0%	300	62.5%
	三次対応が適当	1	3.0%	30	7.4%	5	100.0%	36	8.2%	4	80.0%	40	8.3%
回答数		33	100.0%	403	100.0%	5	100.0%	441	100.0%	39	100.0%	480	100.0%
無回答		1		23		3		27		3		30	
合計		34		426		8		468		42		510	

急性腹症疑い		救急隊による評価						回答数		無回答		合計	
		初期対応が適当	二次対応が適当	三次対応が適当									
医療機関	初期対応が適当	37	78.7%	95	37.5%	0	0.0%	132	43.9%	6	600.0%	138	43.8%
	二次対応が適当	10	21.3%	156	61.7%	0	0.0%	166	55.1%	8	800.0%	174	55.2%
	三次対応が適当	0	0.0%	2	0.8%	1	100.0%	3	1.0%	0	0.0%	3	1.0%
回答数		47	100.0%	253	100.0%	1	100.0%	301	100.0%	14	100.0%	315	100.0%
無回答		0		7		0		7		1		8	
合計		47		260		1		308		15		323	

脳血管障害疑い		救急隊による評価						回答数		無回答		合計	
		初期対応が適当	二次対応が適当	三次対応が適当									
医療機関	初期対応が適当	15	34.9%	130	24.1%	0	0.0%	145	24.7%	14	350.0%	159	24.9%
	二次対応が適当	28	65.1%	395	73.3%	0	0.0%	423	72.2%	36	900.0%	459	71.8%
	三次対応が適当	0	0.0%	14	2.6%	4	100.0%	18	3.1%	3	75.0%	21	3.3%
回答数		43	100.0%	539	100.0%	4	100.0%	586	100.0%	53	100.0%	639	100.0%
無回答		4		37		0		41		3		44	
合計		47		576		4		627		56		683	

呼吸器疾患疑い		救急隊による評価						回答数		無回答		合計	
		初期対応が適当	二次対応が適当	三次対応が適当									
医療機関	初期対応が適当	25	64.1%	83	30.7%	0	0.0%	108	34.6%	6	200.0%	114	34.2%
	二次対応が適当	14	35.9%	183	67.8%	0	0.0%	197	63.1%	15	500.0%	212	63.7%
	三次対応が適当	0	0.0%	4	1.5%	3	100.0%	7	2.2%	0	0.0%	7	2.1%
回答数		39	100.0%	270	100.0%	3	100.0%	312	100.0%	21	100.0%	333	100.0%
無回答		3		20		2		25		1		26	
合計		42		290		5		337		22		359	

消化管出血疑い		救急隊による評価						回答数		無回答		合計	
		初期対応が適当	二次対応が適当	三次対応が適当									
医療機関	初期対応が適当	6	85.7%	16	10.3%	0	0.0%	22	13.3%	4	133.3%	26	14.8%
	二次対応が適当	1	14.3%	132	85.2%	0	0.0%	133	80.6%	7	233.3%	140	79.5%
	三次対応が適当	0	0.0%	7	4.5%	3	100.0%	10	6.1%	0	0.0%	10	5.7%
回答数		7	100.0%	155	100.0%	3	100.0%	165	100.0%	11	100.0%	176	100.0%
無回答		0		13		1		14		1		15	
合計		7		168		4		179		12		191	

外傷		救急隊による評価						回答数		無回答		合計	
		初期対応が適当	二次対応が適当	三次対応が適当									
医療機関	初期対応が適当	357	74.2%	572	42.8%	1	3.2%	930	50.3%	78	251.6%	1,008	50.1%
	二次対応が適当	124	25.8%	749	56.1%	8	25.8%	881	47.7%	84	271.0%	965	47.9%
	三次対応が適当	0	0.0%	15	1.1%	22	71.0%	37	2.0%	3	9.7%	40	2.0%
回答数		481	100.0%	1,336	100.0%	31	100.0%	1,848	100.0%	165	100.0%	2,013	100.0%
無回答		10		61		4		75		7		82	
合計		491		1,397		35		1,923		172		2,095	

傷病者の搬送と受入れに関する調査について 地域詳細調査結果(7)

搬送先根拠と確定診断名

【小山・芳賀地区】

		救急隊の搬送先選定根拠																			回答数	無回答	合計								
		1 CPA	2 生理学的異常	3 循環器疾患疑い	4 脳血管障害疑い	5 消化管出血疑い	6 急性腹症疑い	7 呼吸器疾患疑い	8 自損	9 外傷	10 妊産婦	11 小児	12 患者・家族の希望	13 その他																	
確定診断	1. 脳疾患	2	66.7%	3	23.1%	1	5.9%	21	72.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	3	100.0%	6	20.7%	10	19.2%	47	21.1%	3	50		
	2. 循環器疾患	0	0.0%	1	7.7%	14	82.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%	6	11.5%	25	11.2%	4	29		
	3. 呼吸器疾患	0	0.0%	2	15.4%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	13.8%	6	11.5%	21	9.4%	0	21		
	4. 消化器疾患	0	0.0%	1	7.7%	1	5.9%	0	0.0%	6	100.0%	5	71.4%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	17.2%	6	11.5%	25	11.2%	5	30		
	5. その他	0	0.0%	3	23.1%	0	0.0%	5	17.2%	0	0.0%	2	28.6%	1	7.1%	1	33.3%	1	2.1%	1	100.0%	0	0.0%	7	24.1%	14	26.9%	35	15.7%	5	40
	6. 外傷	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	3.1%	0	7
	7. 骨折	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	22	46.8%	0	0.0%	0	0.0%	5	17.2%	6	11.5%	33	14.8%	0	33
	8. その他1	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	10.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	2.7%	0	6
	9. その他2	0	0.0%	2	15.4%	0	0.0%	1	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%	14	29.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%	4	7.7%	24	10.8%	0	24
回答数	3	100.0%	13	100.0%	17	100.0%	29	100.0%	6	100.0%	7	100.0%	14	100.0%	3	100.0%	47	100.0%	1	100.0%	3	100.0%	29	100.0%	52	100.0%	223	100.0%	17	240	
無回答	29		15		38		49		9		21		17		2		211		0		66		65		245		760		23	783	
合計	32		28		55		78		15		28		31		5		258		1		69		94		297		983		40	1,023	

		救急隊の搬送先選定根拠																			回答数	無回答	合計								
		1 CPA	2 生理学的異常	3 循環器疾患疑い	4 脳血管障害疑い	5 消化管出血疑い	6 急性腹症疑い	7 呼吸器疾患疑い	8 自損	9 外傷	10 妊産婦	11 小児	12 患者・家族の希望	13 その他																	
確定診断	1. 脳疾患	2	4.3%	3	6.4%	1	2.1%	21	44.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	3	6.4%	6	12.8%	10	21.3%	47	100.0%	3	50		
	2. 循環器疾患	0	0.0%	1	4.0%	14	56.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	16.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%	6	24.0%	25	100.0%	4	29		
	3. 呼吸器疾患	0	0.0%	2	9.5%	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	38.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	19.0%	6	28.6%	21	100.0%	0	21		
	4. 消化器疾患	0	0.0%	1	4.0%	1	4.0%	0	0.0%	6	24.0%	5	20.0%	1	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	20.0%	6	24.0%	25	100.0%	5	30		
	5. その他	0	0.0%	3	8.6%	0	0.0%	5	14.3%	0	0.0%	2	5.7%	1	2.9%	1	2.9%	1	2.9%	1	2.9%	0	0.0%	7	20.0%	14	40.0%	35	100.0%	5	40
	6. 外傷	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	100.0%	0	7
	7. 骨折	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	22	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	5	15.2%	6	18.2%	33	100.0%	0	33
	8. その他1	1		0		0		0		0		0		0		0		5		0		0		0		6		0	6		
	9. その他2	0		2		0		1		0		0		0		2		14		0		0		1		4		24		0	24
回答数	3		13		17		29		6		7		14		3		47		1		3		29		52		223		17	240	
無回答	29		15		38		49		9		21		17		2		211		0		66		65		245		760		23	783	
合計	32		28		55		78		15		28		31		5		258		1		69		94		297		983		40	1,023	